

令和5年度 糸島市 市民満足度調査
結果報告書

令和6年2月
福岡県糸島市

目次

令和5年度 糸島市 市民満足度調査

結果報告書

I 調査の概要	1
1. 回答者の属性	2
2. 糸島市での暮らし全般についての総合満足度	4
3. 糸島市が好きか、住みやすいか、住み続けたいか	4
II 集計結果	5
1. 子育てや生涯学習について	5
(9) 保育所や幼稚園、放課後児童クラブなどの子育てサービスが充実していると思いますか。	5
(10) 安心して子どもを産み育てられる環境が整っていると思いますか。	6
(11) 日ごろから、スポーツに親しんでいますか。	7
(12) お住まいの地域では、地域全体で青少年の健全育成に取り組んでいると思いますか。	8
2. ボランティア活動や地域活動などのまちづくりへの参加について	9
(13) 日ごろから、行政区や校区などで開催される地域の行事に参加していますか。	9
(14) 普段の生活の中で、その地域の一員としての意識や周りの人とのつながりがありますか。	10
(15) 最近1年間に、ボランティア活動(環境美化活動や防犯・防災活動など)に参加したことがありますか。	11
3. 男女共同参画や多文化共生の推進について	12
(16) 「男女は社会の対等な構成員」とする男女共同参画社会においては、自分のことも相手のことも大切にできる関係性が非常に重要ですが、生活の本拠を共にしたことの無い交際中のカップル間に起こるデートDVという言葉を知っていますか。	12
(17) みんなで解決すべき近年の人権問題の中に、誰を好きになるかということや自分の性(男性・女性・その他)をどう認識するかは、その人の自由であるということへの周囲の理解に関する問題がありますが、SOG I (性的指向、性自認)という言葉を知っていますか。	13
(18) 糸島市では国籍や文化が異なる人びとが、お互いに地域で支え合いながら、暮らしていると思いますか。	14
4. 安全・安心のまちづくりについて	15
(19) お住まいの地域で、学校・家庭・地域・行政・警察が連携して取り組む「地域の安全は地域で守る」活動(青パトによる巡回、夏休みの夜間パトロール、小学校通学路の交通立しようなど)に参加したことがありますか。	15
(20) 家族で災害時にどう行動するか、避難や連絡などのルールや方法を決めていますか。	16
5. 福祉や健康づくりについて	17

(21) お住まいの地域では、高齢者が住み慣れた地域で安心して生活が送れるよう、家庭や地域が手を差し伸べ、支え合っていると思いますか。	17
(22) がん健診や妊婦健診、地域での健康教室など、市民の健康づくりの環境が充実していると思いますか。	18
(23) 自分は日ごろから、趣味を楽しんだり地域活動に参加したり、働いたりするなど、生きがいを持って生活していると思いますか。	19
6. 地産地消について	20
(24) 日ごろから、地産地消（地域で採れた食材を地域内で消費すること）を意識し、糸島産の農林水産物を積極的に購入していますか。	20
7. 環境や都市基盤について	21
(25) 生活利便性や良好な住環境など生活環境が整備されていると思いますか。	21
(26) 公園が快適で利用しやすく整備されていると思いますか。	22
(27) コミュニティバスや自主運行バス、オンデマンドバス（予約制乗合バス）、渡船、JRなど、公共交通の環境は充実していると思いますか。	23
(28) 市内を車で移動するときに、渋滞が少なかったり、道路が広がったりなど、スムーズに移動できていると思いますか。	24
(29) 歩道やカーブミラー・ガードレールなどの交通安全施設がじゅうぶんに整備されていると思いますか。	25
8. 行政について	26
(30) 市役所は、無駄のない効率的な仕事をしていると思いますか。	26
(31) 将来的な人口減少や少子高齢化に伴い、厳しい財政運営が見込まれる中、現在、市が進めている公共施設マネジメントの取組（例：公共施設の複合化、統廃合、長寿命化等）に対して、あなたはどのように思いますか？	27
(32) 公共の建物（市役所、コミュニティセンター、学校、博物館など）は、機能や環境が整っていると思いますか。	28
(33) 第2次糸島市長期総合計画のことを知っていますか。	29
9. その他、糸島市の住みやすさなどについて	30
(34) 糸島市が好きですか。	30
(35) 糸島市は住みやすいと思いますか。	31
(36) これからも糸島市に住み続けたいと思いますか。	32
(37) 糸島市での暮らし全般についての総合満足度をお聞きします。	33
10. 糸島市のまちづくりについてお聞きします	34
11. まちづくりに関する自由記載	46
Ⅲ 資料編	
1. 調査票	56

I 調査の概要

【目的】

まちづくりを進める上で、市民の意識・考えや現在の状況を調査・分析し、長期総合計画の進み具合の確認及び行政経営の改善に反映する。

【調査項目】

第2次糸島市長期総合計画（前期基本計画）の63の施策のうち、市民満足度調査による数値を指標として設定しているものをベースに、全体で38項目を設定（対象者属性8項目、枝問1項目を含む）

【調査対象】

18歳以上の市民2,000人。

※住民基本台帳をもとに、過去の年齢別回収率から年齢構成が均等になるよう割り付けた上で、校区別の人口比を考慮し、無作為に抽出。

【調査期間】

令和5年11月1日（水）～11月30日（木）

【調査方法】

アンケート方式とし、調査票を郵送により配布。回答方法は、以下の2通り。

- ① 調査票に記入し、郵送により回答
- ② インターネット回答（Webページから回答を入力）

【回収結果】

有効回収数：860人 回収率：43.0%
（うちインターネット回答：211人 全回答に占める割合：24.5%）

【注意事項】

本資料では、回収（回答）数を「n」と表現している。
少数点以下の端数処理によって、表の合計が100%にならないものがある。

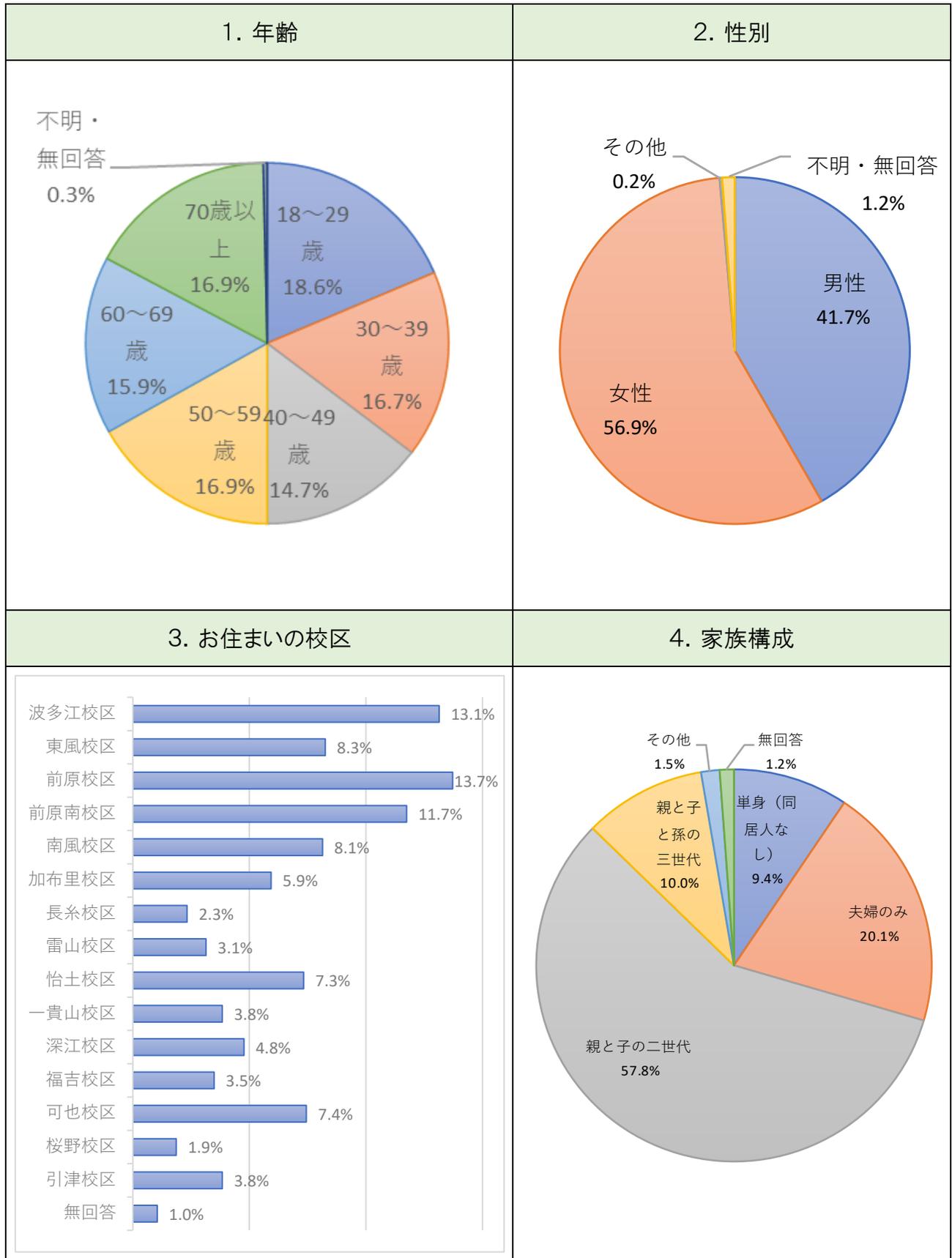
【結果の公表】

調査結果は、ホームページ、情報公開コーナー及び広報いとしまで公表。

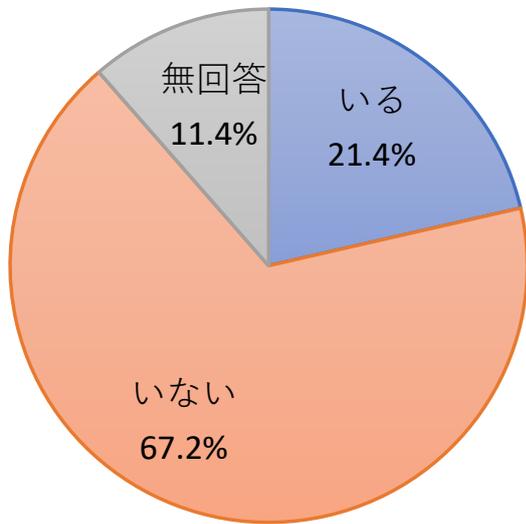
【調査の活用方法】

事業計画の分析や進捗確認の基礎数値資料として活用。
市民への説明資料として活用。
市民の行政の現状に対する認識を深める資料として活用。

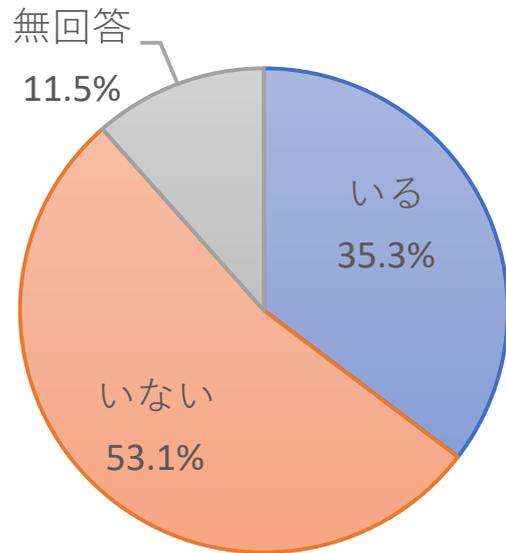
1. 回答者の属性



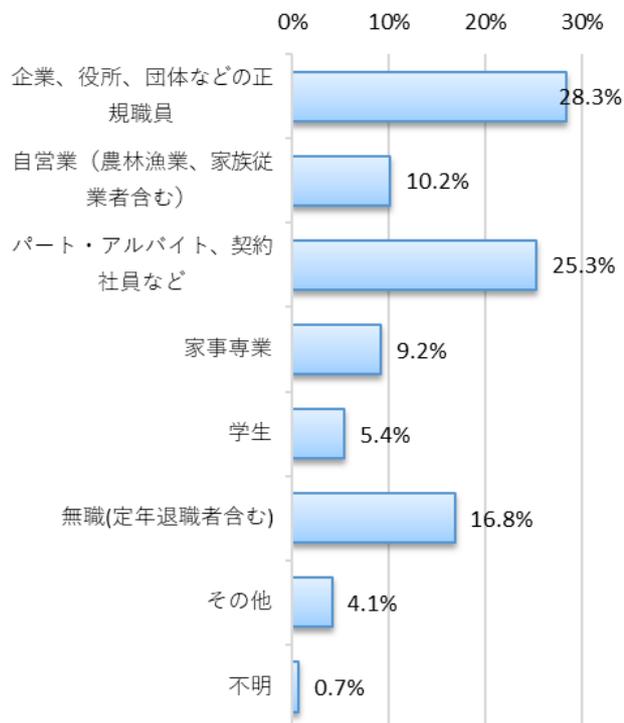
5. 家族構成(小学生以下の子どもの有無)



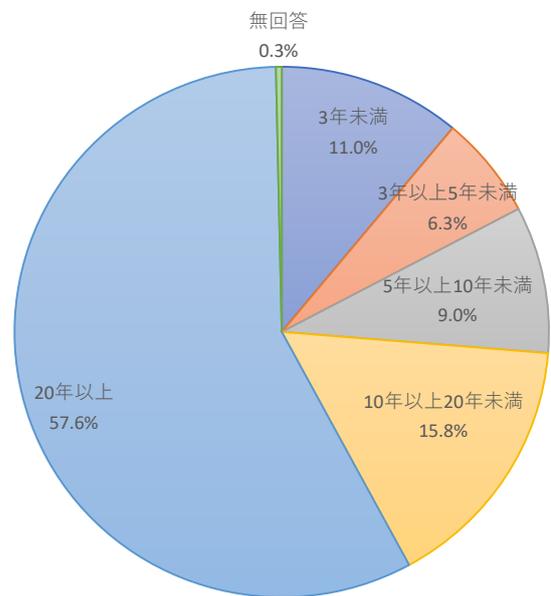
6. 家族構成(65歳以上の高齢者の有無)



7. 職業



8. 糸島市に住んでいる期間



2. 糸島市での暮らし全般についての総合満足度

10点満点中6.59点

総合満足度は、平均 6.59 点で、前回（R4 年度）調査の 6.71 点と比べて 0.12 点減少しています。

総合満足度の算出は、「とても満足」を 10 点、「とても不満」を 0 点として、「不明・無回答」を除くすべての回答を加重平均したものです。詳細データは 33 ページに記載。

3. 糸島市が好きか、住みやすいか、住み続けたいか

※個別のグラフ等は 30～32 ページに記載

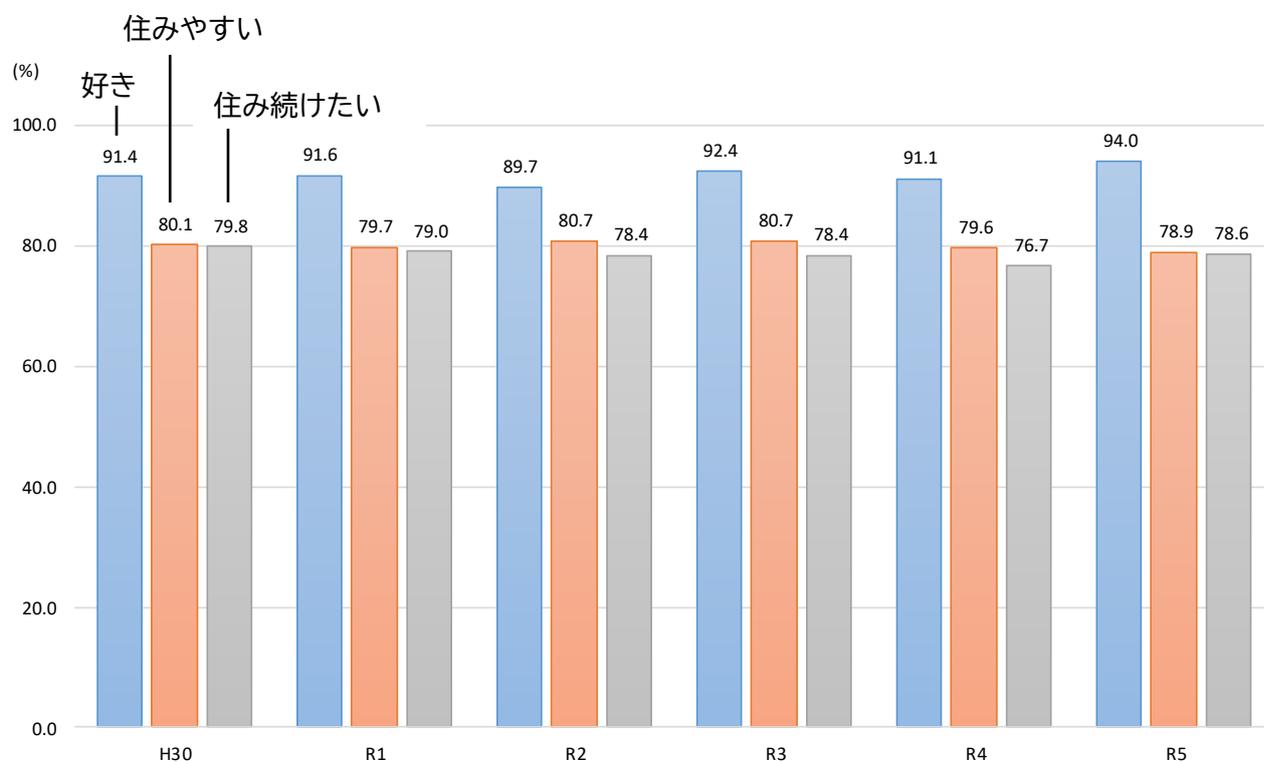
■ 「好き」、「住みやすい」、「住み続けたい」の過去調査との比較

区分	H30	R1	R2	R3	R4	R5
好き※1	91.4%	91.6%	89.7%	92.4%	91.1%	94.0%
住みやすい※2	80.1%	79.7%	80.7%	80.7%	79.6%	78.9%
住み続けたい※3	79.8%	79.0%	78.4%	78.4%	76.7%	78.6%

※1 「好き」「どちらかと言えば好き」の計

※2 「住みやすい」「どちらかと言えば住みやすい」の計

※3 「住み続けたい」「どちらかと言えば住み続けたい」の計



Ⅱ 集計結果

1. 子育てや生涯学習について

(9) 保育所や幼稚園、放課後児童クラブなどの子育てサービスが充実していると思いますか。

『そう思う』 (「そう思う」+「ややそう思う」)	『そう思わない』 (「そう思わない」+「あまりそう思わない」)
23.1%	16.5%

年齢	そう思う	ややそう思う	どちらとも言えない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない	無回答	合計	n
18～29歳	9.4%	18.1%	24.4%	6.9%	5.0%	36.3%	0%	100%	160
30～39歳	8.3%	16.7%	26.4%	13.9%	18.8%	16.0%	0%	100%	144
40～49歳	7.1%	12.7%	26.2%	20.6%	9.5%	23.8%	0%	100%	126
50～59歳	6.9%	13.8%	33.8%	6.2%	5.5%	33.8%	0%	100%	145
60～69歳	4.4%	15.3%	26.3%	6.6%	2.9%	44.5%	0%	100%	137
70歳以上	13.1%	11.7%	20.7%	4.1%	1.4%	43.4%	5.5%	100%	145
不明・無回答	0%	0%	0%	0%	0%	0%	100%	100%	3
全体	8.3%	14.8%	26.2%	9.4%	7.1%	33.0%	1.3%	100%	860

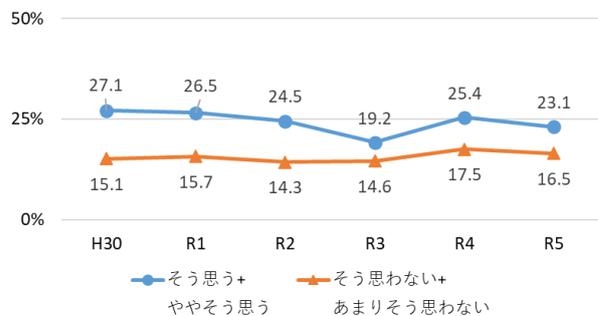
小学生以下の子どもと同居との関係

同居する小学生以下	そう思う	ややそう思う	どちらとも言えない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない	無回答	合計	n
いる	10.9%	17.4%	26.6%	21.7%	19.0%	4.3%	0%	100%	184
いない	8.0%	14.9%	26.1%	7.1%	4.0%	38.9%	1.0%	100%	578
無回答	5.1%	9.2%	25.5%	0%	3.1%	52.0%	5.1%	100%	98
全体	8.3%	14.8%	26.2%	9.4%	7.1%	33.0%	1.3%	100%	860

「そう思う」と「ややそう思う」と回答した人の割合は、全体では23.1%ですが、小学生以下の子どもと同居している人では、28.3%となっています。

また、年齢別で見ると、18～29歳が27.5%と最も高くなっています。

参考：過去調査との比較



(10)安心して子どもを生み育てられる環境が整っていると思いますか。

『そう思う』 (「そう思う」+「ややそう思う」)	『そう思わない』 (「そう思わない」+「あまりそう思わない」)
27.5%	23.7%

年齢	そう思う	ややそう思う	どちらとも言えない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない	無回答	合計	n
18～29歳	10.0%	18.8%	26.3%	13.1%	5.6%	26.3%	0%	100%	160
30～39歳	5.6%	18.1%	27.8%	18.8%	19.4%	10.4%	0%	100%	144
40～49歳	4.0%	22.2%	26.2%	24.6%	11.1%	11.9%	0%	100%	126
50～59歳	11.0%	20.0%	30.3%	12.4%	9.0%	17.2%	0%	100%	145
60～69歳	8.0%	17.5%	32.1%	10.2%	8.0%	24.1%	0%	100%	137
70歳以上	14.5%	15.2%	22.1%	6.2%	5.5%	31.0%	5.5%	100%	145
不明・無回答	0%	0%	0%	0%	0%	0%	100%	100%	3
全体	9.0%	18.5%	27.3%	14.0%	9.7%	20.3%	1.3%	100%	860

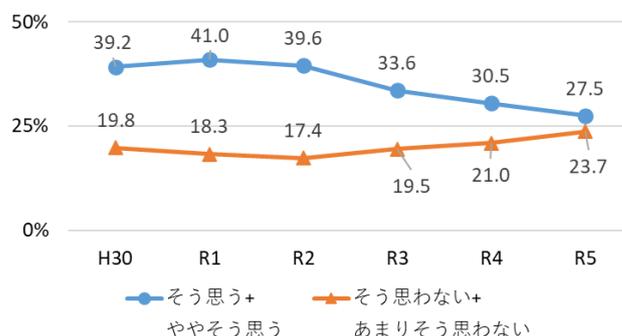
「そう思う」と「ややそう思う」と回答した人の割合は、全体では27.5%となっています。また次のとおり、他の設問と比較して見ると、設問9保育所などのサービスが充実していると思うと回答した人は、72.2%が本設問である子どもを生み育てられる環境も充実していると考えており、そう思わない人9.2%と比べても大きく差があります。

また、設問12 青少年の健全育成、設問26 公園の整備でも同様の傾向がみられます。保育所や公園の整備などの充実は、特に子育て環境の充実に大きな影響があることがわかります。

他の設問と関連した、本設問項目(10)に「そう思う」「ややそう思う」と回答した人の割合

	いる	いない
小学生以下の子どもと同居の有無	28.3%	27.9%
設問9 保育所などのサービスが充実していると思いますか。	72.2%	9.2%
設問12 地域全体で青少年の健全育成に取り組んでいると思いますか。	56.6%	11.8%
設問26 公園が快適で利用しやすく整備されていると思いますか。	49.7%	19.2%

参考：過去調査との比較



(11)日ごろから、スポーツに親しんでいますか。

『親しんでいる』 (「親しんでいる」+「やや親しんでいる」)	『親しんでいない』 (「親しんでいない」+「あまり親しんでいない」)
28.7%	56.8%

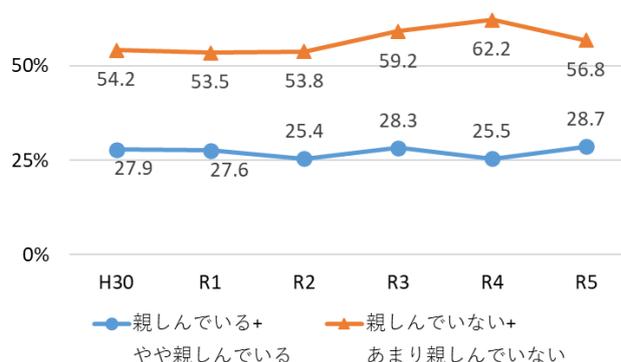
年齢	親しんでいる	やや親しんでいる	どちらとも言えない	あまり親しんでいない	親しんでいない	不明・無回答	合計	n
18～29歳	12.5%	14.4%	18.8%	26.9%	27.5%	0%	100%	160
30～39歳	12.5%	13.9%	16.0%	19.4%	38.2%	0%	100%	144
40～49歳	9.5%	15.1%	17.5%	30.2%	27.8%	0%	100%	126
50～59歳	11.0%	19.3%	11.0%	29.7%	29.0%	0%	100%	145
60～69歳	12.4%	16.1%	10.2%	23.4%	38.0%	0%	100%	137
70歳以上	19.3%	16.6%	7.6%	18.6%	34.5%	3.4%	100%	145
不明・無回答	0%	0%	0%	0%	0%	100%	100%	3
全体	12.9%	15.8%	13.5%	24.5%	32.3%	0.9%	100%	860

「親しんでいる」と「やや親しんでいる」と回答した人の割合は、全体では28.7%となっています。

また年齢別では、70歳以上で35.9%と同割合が最も高くなっています。

経年グラフでは、R5は、コロナ禍が明けたことも「親しんでいる」割合の上昇、「親しんでいない」人の割合が低下した要因の一つと考えられます。

参考：過去調査との比較



(12)お住まいの地域では、地域全体で青少年の健全育成に取り組んでいると思いますか。

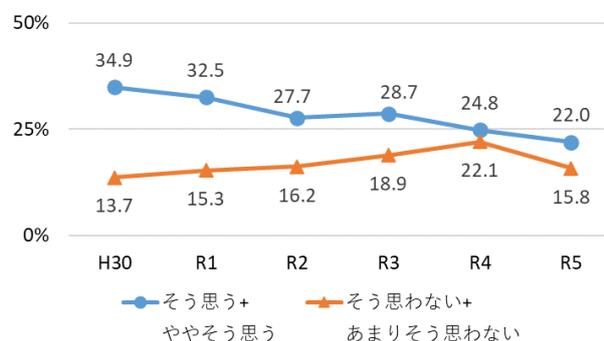
『そう思う』 (「そう思う」+「ややそう思う」)	『そう思わない』 (「そう思わない」+「あまりそう思わない」)
22.0%	15.8%

校区	そう思う	ややそう思う	どちらとも言えない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない	不明・無回答	合計	n
波多江校区	6.2%	22.1%	26.5%	13.3%	3.5%	26.5%	1.8%	100%	113
東風校区	5.6%	16.9%	21.1%	8.5%	9.9%	38.0%	0%	100%	71
前原校区	3.4%	11.0%	36.4%	7.6%	7.6%	33.1%	0.8%	100%	118
前原南校区	5.0%	12.9%	34.7%	7.9%	6.9%	32.7%	0%	100%	101
南風校区	2.9%	28.6%	35.7%	5.7%	2.9%	24.3%	0%	100%	70
加布里校区	7.8%	11.8%	19.6%	11.8%	11.8%	37.3%	0%	100%	51
長糸校区	0%	25.0%	40.0%	0%	0%	35.0%	0%	100%	20
雷山校区	7.4%	11.1%	40.7%	3.7%	11.1%	22.2%	3.7%	100%	27
怡土校区	6.3%	15.9%	36.5%	9.5%	4.8%	27.0%	0%	100%	63
一貴山校区	6.1%	12.1%	45.5%	12.1%	15.2%	9.1%	0%	100%	33
深江校区	2.4%	14.6%	41.5%	7.3%	2.4%	31.7%	0%	100%	41
福吉校区	6.7%	16.7%	26.7%	16.7%	13.3%	20.0%	0%	100%	30
可也校区	7.8%	18.8%	31.3%	3.1%	7.8%	29.7%	1.6%	100%	64
桜野校区	0%	12.5%	31.3%	6.3%	6.3%	43.8%	0%	100%	16
引津校区	3.0%	24.2%	27.3%	12.1%	15.2%	18.2%	0%	100%	33
不明・無回答	0%	22.2%	22.2%	0%	0%	11.1%	44.4%	100%	9
全体	5.0%	17.0%	32.1%	8.6%	7.2%	29.1%	1.0%	100%	860

「そう思う」と「ややそう思う」と回答した人の割合は、全体では22.0%となっています。

校区別で見ると、南風校区31.5%、波多江校区28.3%が高くなっており、前原校区と桜野校区がそれぞれ14.4%、12.5%と低くなっています。

参考：過去調査との比較



2. ボランティア活動や地域活動などのまちづくりへの参加について

(13)日ごろから、行政区や校区などで開催される地域の行事に参加していますか。

『参加している』 (「おおむね参加している」+「たまに参加している」)	『参加していない』 (「ほとんど参加していない」)
55.1%	44.1%

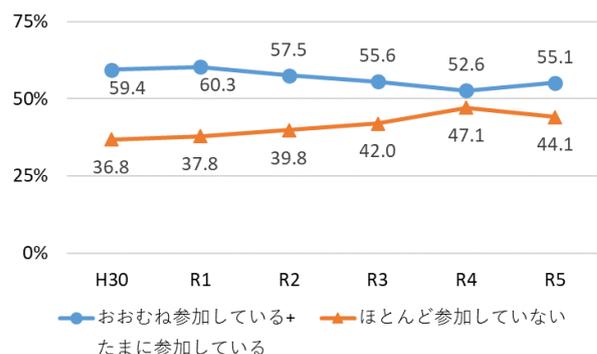
年齢	おおむね参加し	たまに参加	ほとんど参加し	不明・無回答	合計	n
18～29 歳	7.5%	26.3%	66.3%	0%	100%	160
30～39 歳	19.4%	27.1%	53.5%	0%	100%	144
40～49 歳	21.4%	43.7%	34.9%	0%	100%	126
50～59 歳	28.3%	33.1%	38.6%	0%	100%	145
60～69 歳	31.4%	35.0%	32.8%	0.7%	100%	137
70 歳以上	28.3%	34.5%	35.2%	2.1%	100%	145
不明・無回答	0%	0%	0%	100%	100%	3
全体	22.3%	32.8%	44.1%	0.8%	100%	860

校区	おおむね参加	たまに参加	ほとんど参加し	不明・無回答	合計	n
雷山校区	55.6%	18.5%	25.9%	0%	100%	27
一貴山校区	27.3%	45.5%	27.3%	0%	100%	33
福吉校区	26.7%	43.3%	30.0%	0%	100%	30
引津校区	30.3%	39.4%	30.3%	0%	100%	33
怡土校区	46.0%	20.6%	33.3%	0%	100%	63
深江校区	19.5%	43.9%	36.6%	0%	100%	41
可也校区	37.5%	25.0%	37.5%	0%	100%	64
東風校区	14.1%	42.3%	43.7%	0%	100%	71
桜野校区	18.8%	37.5%	43.8%	0%	100%	16
長糸校区	40.0%	15.0%	45.0%	0%	100%	20
前原南校区	10.9%	43.6%	45.5%	0%	100%	101
南風校区	20.0%	32.9%	45.7%	1.4%	100%	70
波多江校区	17.7%	34.5%	46.9%	0.9%	100%	113
加布里校区	9.8%	29.4%	60.8%	0%	100%	51
前原校区	15.3%	22.9%	61.0%	0.8%	100%	118
不明・無回答	0%	22.2%	33.3%	44.4%	100%	9
全体	22.3%	32.8%	44.1%	0.8%	100%	860

年齢層が高くなるほど、「おおむね参加している」割合が高くなっています。

また、校区別の「ほとんど参加していない」割合をみると、前原校区が 61.0%と最も高く、雷山校区が 25.9%と最も低く、市中心部で参加率が低い傾向です。

参考：過去調査との比較



(14) 普段の生活の中で、その地域の一員としての意識や周りの人とのつながりがありますか。

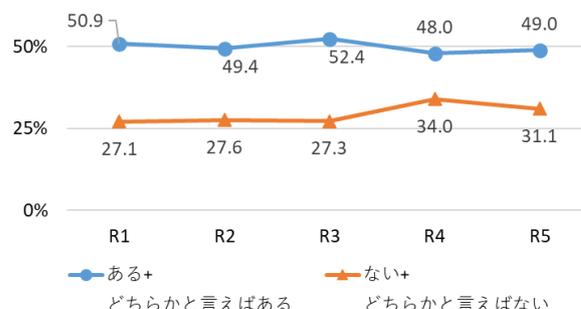
『ある』 (「ある」+「どちらかと言えばある」)	『ない』 (「ない」+「どちらかと言えない」)
49.0%	31.1%

年齢	ある	どちらかと言えばある	どちらとも言えない	どちらかと言えない	ない	不明・無回答	合計	n
18～29歳	6.3%	26.9%	21.9%	17.5%	27.5%	0%	100%	160
30～39歳	11.1%	29.9%	15.3%	13.9%	29.9%	0%	100%	144
40～49歳	8.7%	37.3%	23.0%	16.7%	14.3%	0%	100%	126
50～59歳	19.3%	32.4%	17.9%	17.9%	12.4%	0%	100%	145
60～69歳	24.8%	34.3%	22.6%	12.4%	5.8%	0%	100%	137
70歳以上	35.2%	31.0%	13.8%	8.3%	9.0%	2.8%	100%	145
不明・無回答	0%	0%	0%	0%	0%	100%	100%	3
全体	17.4%	31.6%	19.0%	14.4%	16.7%	0.8%	100%	860

校区	ある	どちらかと言えばある	どちらとも言えない	どちらかと言えない	ない	不明・無回答	合計	n
波多江校区	11.5%	28.3%	26.5%	15.9%	16.8%	0.9%	100%	113
東風校区	11.3%	40.8%	14.1%	12.7%	21.1%	0%	100%	71
前原校区	11.0%	24.6%	18.6%	16.9%	28.0%	0.8%	100%	118
前原南校区	9.9%	37.6%	18.8%	19.8%	13.9%	0%	100%	101
南風校区	12.9%	30.0%	24.3%	20.0%	12.9%	0%	100%	70
加布里校区	15.7%	31.4%	17.6%	15.7%	17.6%	2.0%	100%	51
長糸校区	45.0%	15.0%	15.0%	5.0%	20.0%	0%	100%	20
雷山校区	40.7%	29.6%	3.7%	11.1%	14.8%	0%	100%	27
怡土校区	34.9%	28.6%	11.1%	9.5%	15.9%	0%	100%	63
一貴山校区	15.2%	45.5%	15.2%	18.2%	6.1%	0%	100%	33
深江校区	19.5%	29.3%	24.4%	17.1%	9.8%	0%	100%	41
福吉校区	16.7%	33.3%	26.7%	3.3%	20.0%	0%	100%	30
可也校区	18.8%	40.6%	15.6%	7.8%	17.2%	0%	100%	64
桜野校区	25.0%	37.5%	25.0%	12.5%	0.0%	0%	100%	16
引津校区	39.4%	24.2%	18.2%	12.1%	6.1%	0%	100%	33
不明・無回答	0%	11.1%	22.2%	0%	22.2%	44.4%	100%	9
全体	17.4%	31.6%	19.0%	14.4%	16.7%	0.8%	100%	860

「ある」と「どちらかと言えばある」を回答した人の割合は、年齢が高くなるにつれて上昇し70歳以上では66.2%となっています。同割合の校区別では、雷山校区で70.3%と高く、一方で前原校区が35.6%と低くなっています。

参考：過去調査との比較



(15)最近1年間に、ボランティア活動(環境美化活動や防犯・防災活動など)に参加したことがありますか。

『ある』	『ない』
49.3%	49.9%

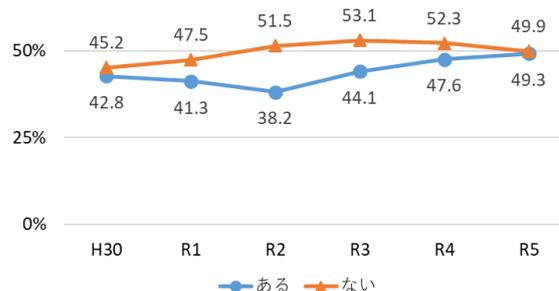
年齢	ある	ない	不明・無回答	合計	n
18～29 歳	24.4%	75.0%	0.6%	100%	160
30～39 歳	42.4%	57.6%	0%	100%	144
40～49 歳	53.2%	46.8%	0%	100%	126
50～59 歳	61.4%	38.6%	0%	100%	145
60～69 歳	65.7%	34.3%	0%	100%	137
70 歳以上	53.8%	44.1%	2.1%	100%	145
不明・無回答	0%	0%	100%	100%	3
全体	49.3%	49.9%	0.8%	100%	860

校区	ある	ない	不明・無回答	合計	n
波多江校区	52.2%	46.9%	0.9%	100%	113
東風校区	45.1%	54.9%	0%	100%	71
前原校区	38.1%	61.0%	0.8%	100%	118
前原南校区	37.6%	62.4%	0%	100%	101
南風校区	54.3%	45.7%	0%	100%	70
加布里校区	43.1%	54.9%	2.0%	100%	51
長糸校区	50.0%	50.0%	0%	100%	20
雷山校区	70.4%	29.6%	0%	100%	27
怡土校区	63.5%	36.5%	0%	100%	63
一貴山校区	63.6%	36.4%	0%	100%	33
深江校区	48.8%	51.2%	0%	100%	41
福吉校区	56.7%	43.3%	0%	100%	30
可也校区	57.8%	42.2%	0%	100%	64
桜野校区	43.8%	56.3%	0%	100%	16
引津校区	57.6%	42.4%	0%	100%	33
不明・無回答	0%	55.6%	44.4%	100%	9
全体	49.3%	49.9%	0.8%	100%	860

「ある」と回答した人の割合は、全体で49.3%と約半数となっています。

年齢別にみると、18～29 歳で24.4%と際立って参加率が低くなっています。校区別では雷山校区が70.4%と最も高くなっています。

参考：過去調査との比較



3. 男女共同参画や多文化共生の推進について

(16)「男女は社会の対等な構成員」とする男女共同参画社会においては、自分のことも相手のことも大切にできる関係性が非常に重要ですが、生活の本拠を共にしたことがない交際中のカップル間に起こるデートDVという言葉を知っていますか。

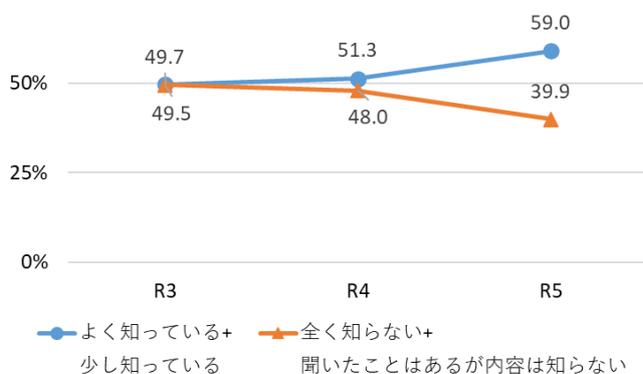
『知っている』 (「内容をよく知っている」+「内容を少し知っている」)	『知らない』 (「全く知らない」+「聞いたことはあるが内容は知らない」)
59.0%	39.9%

年齢	内容をよく知っている	内容を少し知っている	聞いたことはあるが内容は知らない	全く知らない	不明・無回答	合計	n
18～29歳	35.0%	38.1%	15.0%	11.3%	0.6%	100%	160
30～39歳	22.2%	34.0%	23.6%	19.4%	0.7%	100%	144
40～49歳	27.8%	31.0%	21.4%	19.8%	0%	100%	126
50～59歳	22.8%	38.6%	19.3%	18.6%	0.7%	100%	145
60～69歳	16.1%	35.8%	26.3%	20.4%	1.5%	100%	137
70歳以上	10.3%	40.0%	29.0%	17.2%	3.4%	100%	145
不明・無回答	33.3%	33.3%	0%	33.3%	0%	100%	3
全体	22.6%	36.4%	22.2%	17.7%	1.2%	100%	860

「内容をよく知っている」と「内容を少し知っている」と回答した人の割合は、全体では 59.0%と前年から大幅に上昇しています。

年齢別にみると、18～29歳で 73.1%と最も高く、70歳以上では 50.3%と認知度が最も低くなっています。

参考：過去調査との比較



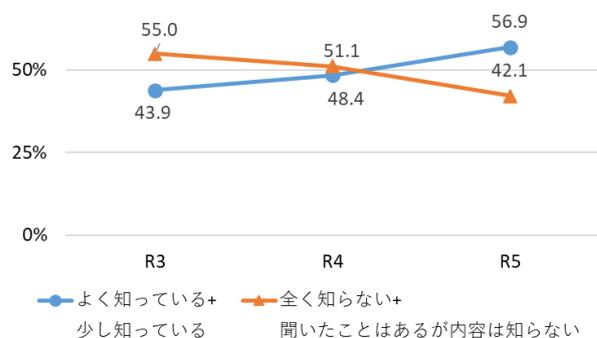
(17)みんなで解決すべき近年の人権問題の中に、誰を好きになるかということや自分の性(男性・女性・その他)をどう認識するかは、その人の自由であるということへの周囲の理解に関する問題がありますが、SOGI(性的指向、性自認)という言葉を知っていますか。

『知っている』 (「内容をよく知っている」+「内容を少し知っている」)	『知らない』 (「全く知らない」+「聞いたことはあるが内容は知らない」)
56.9%	42.1%

年齢	内容をよく知っている	内容を少し知っている	聞いたことはあるが内容は知らない	全く知らない	不明・無回答	合計	n
18～29歳	25.6%	36.9%	20.0%	16.3%	1.3%	100%	160
30～39歳	19.4%	38.9%	14.6%	27.1%	0%	100%	144
40～49歳	22.2%	37.3%	18.3%	22.2%	0%	100%	126
50～59歳	18.6%	45.5%	17.9%	17.9%	0%	100%	145
60～69歳	11.7%	38.0%	32.1%	16.8%	1.5%	100%	137
70歳以上	7.6%	39.3%	29.7%	20.0%	3.4%	100%	145
不明・無回答	33.3%	0%	0%	66.7%	0%	100%	3
全体	17.7%	39.2%	22.0%	20.1%	1.0%	100%	860

「内容をよく知っている」と「内容を少し知っている」と回答した人の割合は、全体では56.9%となっています。年齢別にみると、70歳以上が46.9%と最も低くなっていますが認知度は年々上昇しています。

参考：過去調査との比較



(18)糸島市では国籍や文化が異なる人びとが、お互いに地域で支え合いながら、暮らしていると思いますか。

『そう思う』 (「そう思う」+「ややそう思う」)	『そう思わない』 (「そう思わない」+「あまりそう思わない」)
35.2%	12.1%

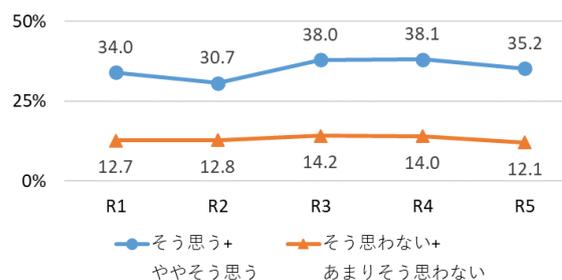
年齢	そう思う	ややそう思う	どちらとも言えない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない	不明・無回答	合計	n
18～29歳	11.3%	35.0%	25.0%	8.1%	3.8%	16.3%	0.6%	100%	160
30～39歳	9.7%	19.4%	36.1%	11.1%	5.6%	18.1%	0%	100%	144
40～49歳	6.3%	31.7%	31.7%	8.7%	4.8%	16.7%	0%	100%	126
50～59歳	4.8%	29.0%	32.4%	5.5%	4.8%	23.4%	0%	100%	145
60～69歳	6.6%	24.8%	35.8%	9.5%	2.2%	19.7%	1.5%	100%	137
70歳以上	9.7%	22.1%	26.2%	6.2%	2.8%	30.3%	2.8%	100%	145
不明・無回答	0%	33.3%	33.3%	0%	0%	33.3%	0%	100%	3
合計	8.1%	27.1%	31.0%	8.1%	4.0%	20.8%	0.8%	100%	860

校区	そう思う	ややそう思う	どちらとも言えない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない	不明・無回答	合計	n
波多江校区	10.6%	28.3%	31.9%	7.1%	5.3%	15.9%	0.9%	100%	113
東風校区	5.6%	32.4%	33.8%	7.0%	4.2%	16.9%	0%	100%	71
前原校区	5.9%	28.0%	33.1%	8.5%	4.2%	19.5%	0.8%	100%	118
前原南校区	5.9%	29.7%	31.7%	6.9%	1.0%	24.8%	0%	100%	101
南風校区	7.1%	30.0%	31.4%	10.0%	0%	18.6%	2.9%	100%	70
加布里校区	5.9%	15.7%	27.5%	19.6%	3.9%	27.5%	0%	100%	51
長糸校区	5.0%	20.0%	30.0%	10.0%	0%	35.0%	0%	100%	20
雷山校区	11.1%	29.6%	29.6%	3.7%	7.4%	18.5%	0%	100%	27
怡土校区	4.8%	28.6%	33.3%	6.3%	7.9%	17.5%	1.6%	100%	63
一貴山校区	6.1%	27.3%	33.3%	6.1%	3.0%	24.2%	0%	100%	33
深江校区	19.5%	31.7%	22.0%	2.4%	4.9%	19.5%	0%	100%	41
福吉校区	16.7%	16.7%	20.0%	13.3%	3.3%	30.0%	0%	100%	30
可也校区	6.3%	25.0%	26.6%	7.8%	4.7%	28.1%	1.6%	100%	64
桜野校区	12.5%	12.5%	31.3%	12.5%	12.5%	18.8%	0%	100%	16
引津校区	15.2%	21.2%	42.4%	6.1%	3.0%	12.1%	0%	100%	33
不明・無回答	0%	44.4%	33.3%	0%	0%	11.1%	11.1%	100%	9
全体	8.1%	27.1%	31.0%	8.1%	4.0%	20.8%	0.8%	100%	860

「そう思う」と「ややそう思う」と回答した人の割合は、全体では35.2%となっています。

年齢別にみると、18～29歳が46.3%と最も高くなっています。

参考：過去調査との比較



4. 安全・安心のまちづくりについて

(19)お住まいの地域で、学校・家庭・地域・行政・警察が連携して取り組む「地域の安全は地域で守る」活動(青パトによる巡回、夏休みの夜間パトロール、小学校通学路の交通立しようなど)に参加したことがありますか。

『ある』	『ない』
33.6%	65.3%

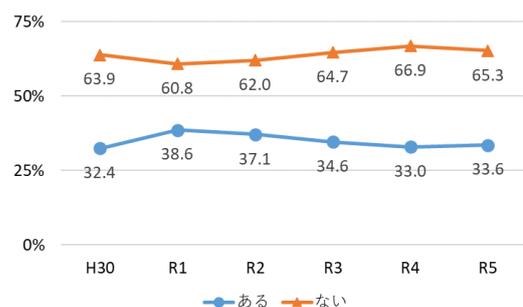
年齢	ある	ない	不明・無回答	合計	n
18～29歳	8.1%	91.3%	0.6%	100%	160
30～39歳	25.0%	75.0%	0%	100%	144
40～49歳	46.8%	53.2%	0%	100%	126
50～59歳	49.7%	50.3%	0%	100%	145
60～69歳	44.5%	54.0%	1.5%	100%	137
70歳以上	32.4%	63.4%	4.1%	100%	145
不明・無回答	33.3%	66.7%	0%	100%	3
全体	33.6%	65.3%	1.0%	100%	860

校区	ある	ない	不明・無回答	合計	n
波多江校区	41.6%	57.5%	0.9%	100%	113
東風校区	49.3%	50.7%	0%	100%	71
前原校区	26.3%	72.0%	1.7%	100%	118
前原南校区	27.7%	72.3%	0%	100%	101
南風校区	35.7%	61.4%	2.9%	100%	70
加布里校区	39.2%	60.8%	0%	100%	51
長糸校区	30.0%	70.0%	0%	100%	20
雷山校区	63.0%	37.0%	0%	100%	27
怡土校区	31.7%	66.7%	1.6%	100%	63
一貴山校区	33.3%	66.7%	0%	100%	33
深江校区	19.5%	78.0%	2.4%	100%	41
福吉校区	23.3%	76.7%	0%	100%	30
可也校区	31.3%	67.2%	1.6%	100%	64
桜野校区	37.5%	62.5%	0%	100%	16
引津校区	21.2%	78.8%	0%	100%	33
不明・無回答	11.1%	77.8%	11.1%	100%	9
全体	33.6%	65.3%	1.0%	100%	860

「ある」と回答した人の割合は、全体では33.6%となっており、年齢別では、29歳以下が8.1%と最も低くなっています。

校区別では雷山校区が63.0%と最も高く、最も低い深江校区とは3倍以上の差があります。

参考：過去調査との比較



(20)家族で災害時にどう行動するか、避難や連絡などのルールや方法を決めていますか。

『決めている』	『決めていない』
30.3%	68.8%

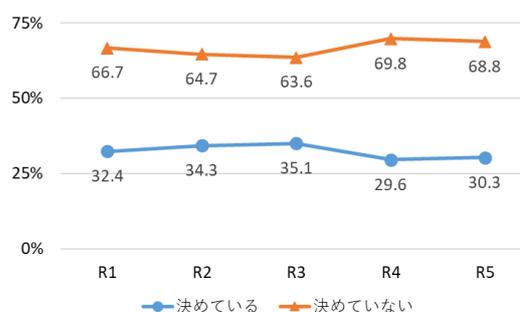
年齢	ある	ない	不明・無回答	合計	n
18～29 歳	22.5%	76.9%	0.6%	100%	160
30～39 歳	27.8%	72.2%	0%	100%	144
40～49 歳	37.3%	62.7%	0%	100%	126
50～59 歳	26.9%	73.1%	0%	100%	145
60～69 歳	32.8%	65.7%	1.5%	100%	137
70 歳以上	36.6%	60.7%	2.8%	100%	145
不明・無回答	33.3%	66.7%	0%	100%	3
合計	30.3%	68.8%	0.8%	100%	860

校区	決めている	決めていない	不明・無回答	合計	n
波多江校区	34.5%	64.6%	0.9%	100%	113
東風校区	35.2%	64.8%	0%	100%	71
前原校区	32.2%	66.9%	0.8%	100%	118
前原南校区	28.7%	71.3%	0%	100%	101
南風校区	28.6%	68.6%	2.9%	100%	70
加布里校区	29.4%	70.6%	0%	100%	51
長糸校区	30.0%	70.0%	0%	100%	20
雷山校区	44.4%	55.6%	0%	100%	27
怡土校区	22.2%	76.2%	1.6%	100%	63
一貴山校区	27.3%	72.7%	0%	100%	33
深江校区	31.7%	68.3%	0%	100%	41
福吉校区	26.7%	73.3%	0%	100%	30
可也校区	20.3%	78.1%	1.6%	100%	64
桜野校区	50.0%	50.0%	0%	100%	16
引津校区	30.3%	69.7%	0%	100%	33
不明・無回答	22.2%	66.7%	11.1%	100%	9
全体	30.3%	68.8%	0.8%	100%	860

「決めている」と回答した人の割合は、全体では 30.3%となっています。

また、校区別にみると、桜野校区が 50.0%と最も高く、可也校区が 20.3%と最も低くなっています。

参考：過去調査との比較



5. 福祉や健康づくりについて

(21)お住まいの地域では、高齢者が住み慣れた地域で安心して生活が送れるよう、家庭や地域が手を差し伸べ、支え合っていると思いますか。

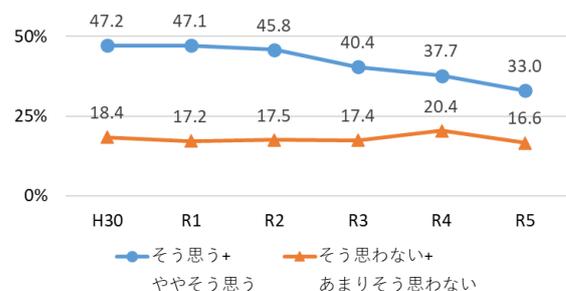
『そう思う』 (「そう思う」+「ややそう思う」)	『そう思わない』 (「そう思わない」+「あまりそう思わない」)
33.0%	16.6%

年齢	そう思う	ややそう思う	どちらとも言えない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない	不明・無回答	合計	n
18～29歳	10.6%	25.6%	34.4%	5.0%	4.4%	19.4%	0.6%	100%	160
30～39歳	3.5%	27.1%	32.6%	10.4%	9.7%	16.7%	0%	100%	144
40～49歳	4.8%	19.0%	38.9%	13.5%	6.3%	17.5%	0%	100%	126
50～59歳	6.9%	24.1%	37.2%	9.0%	9.7%	13.1%	0%	100%	145
60～69歳	8.8%	24.1%	38.7%	12.4%	5.8%	8.8%	1.5%	100%	137
70歳以上	14.5%	26.9%	33.1%	7.6%	7.6%	8.3%	2.1%	100%	145
不明・無回答	0%	33.3%	33.3%	0%	0%	33.3%	0%	100%	3
全体	8.3%	24.7%	35.7%	9.4%	7.2%	14.1%	0.7%	100%	860

校区	そう思う	ややそう思う	どちらとも言えない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない	不明・無回答	合計	n
波多江校区	8.8%	30.1%	32.7%	10.6%	7.1%	9.7%	0.9%	100%	113
東風校区	4.2%	26.8%	40.8%	7.0%	2.8%	18.3%	0%	100%	71
前原校区	3.4%	22.9%	39.0%	9.3%	7.6%	17.8%	0%	100%	118
前原南校区	6.9%	23.8%	34.7%	10.9%	5.9%	17.8%	0%	100%	101
南風校区	5.7%	28.6%	38.6%	8.6%	5.7%	10.0%	2.9%	100%	70
加布里校区	9.8%	15.7%	31.4%	21.6%	2.0%	19.6%	0%	100%	51
長糸校区	20.0%	35.0%	20.0%	10.0%	5.0%	10.0%	0%	100%	20
雷山校区	22.2%	25.9%	22.2%	3.7%	7.4%	18.5%	0%	100%	27
怡土校区	11.1%	22.2%	30.2%	9.5%	11.1%	14.3%	1.6%	100%	63
一貴山校区	3.0%	18.2%	54.5%	12.1%	3.0%	9.1%	0%	100%	33
深江校区	4.9%	24.4%	43.9%	2.4%	14.6%	9.8%	0%	100%	41
福吉校区	13.3%	13.3%	33.3%	16.7%	10.0%	13.3%	0%	100%	30
可也校区	12.5%	17.2%	35.9%	4.7%	10.9%	17.2%	1.6%	100%	64
桜野校区	18.8%	31.3%	31.3%	6.3%	6.3%	6.3%	0%	100%	16
引津校区	9.1%	42.4%	33.3%	3.0%	9.1%	3.0%	0%	100%	33
不明・無回答	0%	22.2%	33.3%	11.1%	11.1%	11.1%	11.1%	100%	9
全体	8.3%	24.7%	35.7%	9.4%	7.2%	14.1%	0.7%	100%	860

「そう思う」と「ややそう思う」と回答した人の割合は全体で 33.0%です。年齢別では、70歳以上で 41.4%と高くなっています。長糸校区 55.0%と一貴山校区 21.2%では、2倍以上の差があります。

参考：過去調査との比較



(22)がん健診や妊婦健診、地域での健康教室など、市民の健康づくりの環境が充実していると思いますか。

『そう思う』 (「そう思う」+「ややそう思う」)	『そう思わない』 (「そう思わない」+「あまりそう思わない」)
35.1%	16.3%

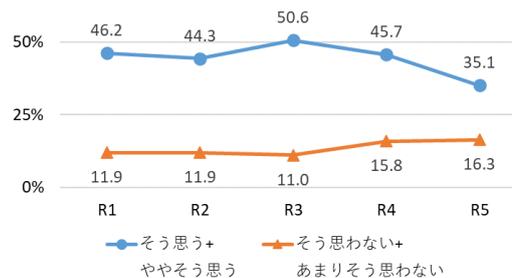
年齢	そう思う	ややそう思う	どちらとも言えない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない	不明・無回答	合計	n
18～29歳	6.3%	24.4%	25.0%	7.5%	5.0%	30.6%	1.3%	100%	160
30～39歳	1.4%	14.6%	38.9%	12.5%	17.4%	15.3%	0%	100%	144
40～49歳	8.7%	27.8%	26.2%	13.5%	7.9%	15.9%	0%	100%	126
50～59歳	5.5%	26.2%	31.0%	13.1%	6.2%	17.9%	0%	100%	145
60～69歳	12.4%	34.3%	31.4%	5.8%	4.4%	10.2%	1.5%	100%	137
70歳以上	17.2%	33.1%	33.8%	2.8%	2.8%	8.3%	2.1%	100%	145
不明・無回答	0%	33.3%	66.7%	0%	0%	0%	0%	100%	3
全体	8.5%	26.6%	31.2%	9.1%	7.2%	16.6%	0.8%	100%	860

職業	そう思う	ややそう思う	どちらとも言えない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない	不明・無回答	合計	n
企業、役所、団体などの正規職員	4.6%	21.5%	30.5%	11.3%	9.6%	22.2%	0.3%	100%	302
自営業(農林漁業、家族従業者含む)	13.5%	36.0%	27.0%	6.7%	6.7%	7.9%	2.2%	100%	89
パート・アルバイト、契約社員など	8.9%	27.4%	33.7%	10.0%	5.8%	14.2%	0%	100%	190
家事専業	9.4%	32.8%	35.9%	6.3%	6.3%	9.4%	0%	100%	64
学生	5.0%	21.7%	26.7%	8.3%	6.7%	31.7%	0%	100%	60
無職(定年退職者含む)	13.5%	28.6%	32.3%	6.8%	5.3%	10.5%	3.0%	100%	133
その他	12.5%	50.0%	25.0%	12.5%	0%	0%	0%	100%	8
不明・無回答	14.3%	28.6%	28.6%	0%	7.1%	21.4%	0%	100%	14
全体	8.5%	26.6%	31.2%	9.1%	7.2%	16.6%	0.8%	100%	860

「そう思う」と「ややそう思う」と回答した人の割合は、全体で35.1%ですが、70歳以上で最も高く50.3%となっています。

同割合を職業別にみると、自営業では49.4%、家事専業では42.2%と高い一方で、学生では26.7%、企業、役所、団体などの正規職員では26.2%と低くなっています。

参考：過去調査との比較



(23)自分は日ごろから、趣味を楽しんだり地域活動に参加したり、働いたりするなど、生きがいを持って生活していると思いますか。

『そう思う』 (「そう思う」+「ややそう思う」)	『そう思わない』 (「そう思わない」+「あまりそう思わない」)
58.8%	18.4%

年齢	そう思う	ややそう思う	どちらとも言えない	あまりそう思わない	そう思わない	不明・無回答	合計	n
18～29歳	20.0%	33.8%	30.0%	6.9%	8.8%	0.6%	100%	160
30～39歳	20.1%	37.5%	18.1%	10.4%	13.9%	0%	100%	144
40～49歳	25.4%	22.2%	27.8%	16.7%	7.1%	0.8%	100%	126
50～59歳	29.0%	37.2%	18.6%	7.6%	7.6%	0.0%	100%	145
60～69歳	24.1%	37.2%	19.0%	10.9%	7.3%	1.5%	100%	137
70歳以上	33.1%	31.7%	17.9%	5.5%	9.0%	2.8%	100%	145
不明・無回答	0%	100.0%	0%	0%	0%	0%	100%	3
全体	25.1%	33.7%	21.9%	9.4%	9.0%	0.9%	100%	860

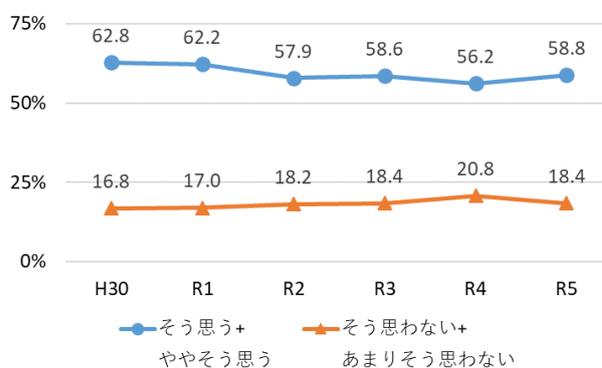
校区	そう思う	ややそう思う	どちらとも言えない	あまりそう思わない	そう思わない	不明・無回答	合計	n
波多江校区	25.7%	36.3%	20.4%	8.8%	8.0%	0.9%	100%	113
東風校区	25.4%	35.2%	21.1%	15.5%	2.8%	0%	100%	71
前原校区	21.2%	35.6%	24.6%	8.5%	10.2%	0%	100%	118
前原南校区	23.8%	43.6%	18.8%	5.0%	8.9%	0%	100%	101
南風校区	40.0%	17.1%	24.3%	10.0%	5.7%	2.9%	100%	70
加布里校区	19.6%	31.4%	23.5%	11.8%	13.7%	0%	100%	51
長糸校区	15.0%	45.0%	25.0%	5.0%	10.0%	0%	100%	20
雷山校区	29.6%	25.9%	29.6%	3.7%	11.1%	0%	100%	27
怡土校区	22.2%	28.6%	20.6%	12.7%	12.7%	3.2%	100%	63
一貴山校区	24.2%	39.4%	18.2%	18.2%	0%	0%	100%	33
深江校区	17.1%	31.7%	19.5%	19.5%	9.8%	2.4%	100%	41
福吉校区	23.3%	40.0%	20.0%	6.7%	10.0%	0%	100%	30
可也校区	21.9%	34.4%	23.4%	3.1%	15.6%	1.6%	100%	64
桜野校区	50.0%	18.8%	25.0%	6.3%	0%	0%	100%	16
引津校区	39.4%	27.3%	15.2%	9.1%	9.1%	0%	100%	33
不明・無回答	0%	44.4%	33.3%	0%	11.1%	11.1%	100%	9
全体	25.1%	33.7%	21.9%	9.4%	9.0%	0.9%	100%	860

「そう思う」と「ややそう思う」と回答した人の割合は、全体では 58.8%となっています。

年齢別では、50～59歳が 66.2%と最も高く、他の年代でもおおむね 50%を超えています。

校区別にみると、桜野校区が 68.8%と最も高く、深江校区が 48.8%と最も低くなっています。

参考：過去調査との比較



6. 地産地消について

(24)日ごろから、地産地消(地域で採れた食材を地域内で消費すること)を意識し、糸島産の農林水産物を積極的に購入していますか。

『意識して購入している』 (「常に意識して購入している」+ 「ある程度意識して購入している」)	『意識して購入していない』 (「あまり意識して購入していない」+ 「購入時に産地を意識することはない」)
61.2%	22.3%

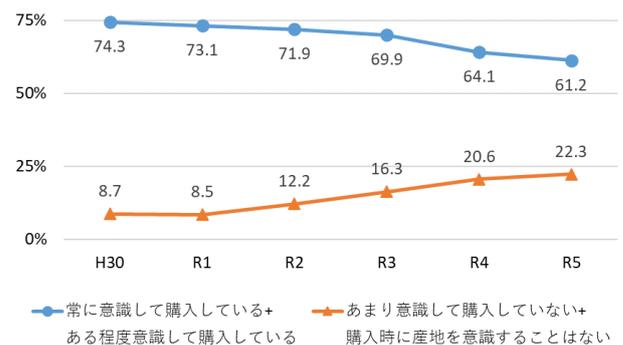
年齢	常に意識して購入している	ある程度意識して購入している	どちらとも言えない	あまり意識して購入していない	購入時に産地を意識することはない	不明・無回答	合計	n
18～29歳	10.6%	35.6%	21.3%	20.0%	11.9%	0.6%	100%	160
30～39歳	12.5%	39.6%	16.7%	21.5%	9.7%	0%	100%	144
40～49歳	12.7%	43.7%	16.7%	20.6%	6.3%	0%	100%	126
50～59歳	20.0%	51.7%	12.4%	11.7%	4.1%	0%	100%	145
60～69歳	18.2%	51.1%	13.1%	12.4%	3.6%	1.5%	100%	137
70歳以上	24.1%	48.3%	12.4%	6.9%	4.1%	4.1%	100%	145
不明・無回答	0%	66.7%	0%	33.3%	0%	0%	100%	3
全体	16.3%	44.9%	15.5%	15.6%	6.7%	1.0%	100%	860

糸島市居住期間	常に意識して購入している	ある程度意識して購入している	どちらとも言えない	あまり意識して購入していない	購入時に産地を意識することはない	不明・無回答	合計	n
3年未満	7.4%	52.6%	14.7%	16.8%	7.4%	1.1%	100%	95
3年以上5年未満	20.4%	44.4%	13.0%	13.0%	9.3%	0%	100%	54
5年以上10年未満	22.1%	31.2%	15.6%	23.4%	6.5%	1.3%	100%	77
10年以上20年未満	14.7%	41.9%	19.9%	14.7%	8.1%	0.7%	100%	136
20年以上	17.2%	46.3%	14.7%	14.5%	6.1%	1.2%	100%	495
不明・無回答	0%	66.7%	0%	33.3%	0%	0%	100%	3
全体	16.3%	44.9%	15.5%	15.6%	6.7%	1.0%	100%	860

「常に意識して購入している」と「ある程度意識して購入している」と回答した人の割合は、おおむね年齢が上がるほど高くなっています。

居住期間で見ると、3年以上5年未満の人が最も高く64.8%、5年以上10年未満の人が、53.3%と最も低くなっています。

参考：過去調査との比較



7. 環境や都市基盤について

(25)生活利便性や良好な住環境など生活環境が整備されていると思いますか。

『そう思う』 (「そう思う」+「ややそう思う」)	『そう思わない』 (「そう思わない」+「あまりそう思わない」)
27.5%	36.4%

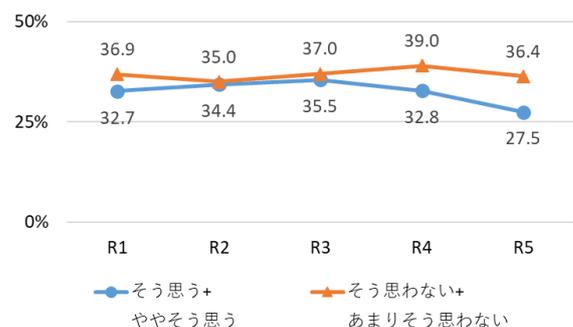
年齢	そう思う	ややそう思う	どちらとも言えない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない	不明・無回答	合計	n
18～29歳	10.0%	25.6%	33.1%	13.8%	12.5%	4.4%	0.6%	100%	160
30～39歳	4.9%	20.8%	27.8%	22.2%	20.8%	3.5%	0%	100%	144
40～49歳	4.8%	23.0%	24.6%	24.6%	19.8%	3.2%	0%	100%	126
50～59歳	5.5%	15.9%	29.7%	24.1%	22.8%	2.1%	0%	100%	145
60～69歳	3.6%	20.4%	40.9%	16.8%	13.1%	3.6%	1.5%	100%	137
70歳以上	9.7%	20.7%	31.7%	16.6%	13.8%	5.5%	2.1%	100%	145
不明・無回答	0%	0%	100%	0%	0%	0%	0%	100%	3
全体	6.5%	21.0%	31.6%	19.4%	17.0%	3.7%	0.7%	100%	860

校区	そう思う	ややそう思う	どちらとも言えない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない	不明・無回答	合計	n
波多江校区	4.4%	27.4%	34.5%	14.2%	12.4%	6.2%	0.9%	100%	113
東風校区	8.5%	18.3%	32.4%	19.7%	16.9%	4.2%	0%	100%	71
前原校区	12.7%	22.9%	33.1%	17.8%	9.3%	4.2%	0%	100%	118
前原南校区	9.9%	32.7%	33.7%	11.9%	9.9%	2.0%	0%	100%	101
南風校区	10.0%	28.6%	30.0%	18.6%	10.0%	0%	2.9%	100%	70
加布里校区	0%	27.5%	31.4%	17.6%	21.6%	2.0%	0%	100%	51
長糸校区	0%	25.0%	30.0%	20.0%	25.0%	0.0%	0%	100%	20
雷山校区	11.1%	7.4%	40.7%	11.1%	25.9%	3.7%	0%	100%	27
怡土校区	0%	12.7%	23.8%	31.7%	25.4%	4.8%	1.6%	100%	63
一貴山校区	0%	3.0%	42.4%	24.2%	27.3%	3.0%	0%	100%	33
深江校区	4.9%	14.6%	31.7%	22.0%	24.4%	2.4%	0%	100%	41
福吉校区	6.7%	3.3%	23.3%	30.0%	30.0%	6.7%	0%	100%	30
可也校区	4.7%	17.2%	25.0%	23.4%	20.3%	7.8%	1.6%	100%	64
桜野校区	12.5%	6.3%	31.3%	31.3%	12.5%	6.3%	0%	100%	16
引津校区	3.0%	18.2%	24.2%	24.2%	30.3%	0%	0%	100%	33
不明・無回答	0%	22.2%	55.6%	11.1%	0%	0%	11.1%	100%	9
全体	6.5%	21.0%	31.6%	19.4%	17.0%	3.7%	0.7%	100%	860

「そう思う」と「ややそう思う」と回答した人の割合は、年齢別では18～29歳が35.6%と最も高く、50～59歳で21.4%と最も低くなっています。

また、校区別にみると、前原南校区が42.6%と最も高く、一貴山校区は3%と最も低くなっています。

参考：過去調査との比較



(26)公園が快適で利用しやすく整備されていると思いますか。

『そう思う』 (「そう思う」+「ややそう思う」)	『そう思わない』 (「そう思わない」+「あまりそう思わない」)
19.0%	44.8%

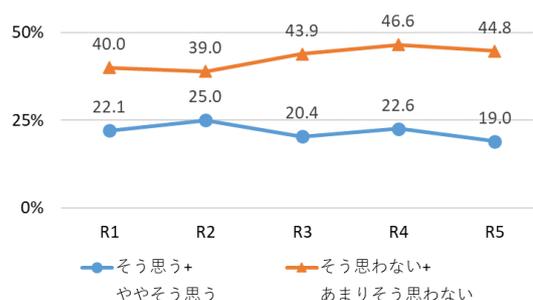
年齢	そう思う	ややそう思う	どちらとも言えない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない	不明・無回答	合計	n
18～29歳	6.3%	23.1%	25.6%	21.9%	11.9%	10.6%	0.6%	100%	160
30～39歳	2.8%	11.8%	22.2%	21.5%	34.0%	7.6%	0%	100%	144
40～49歳	4.8%	18.3%	15.9%	26.2%	27.0%	7.9%	0%	100%	126
50～59歳	2.1%	8.3%	25.5%	20.7%	26.2%	17.2%	0%	100%	145
60～69歳	2.2%	10.2%	27.7%	24.8%	24.8%	8.8%	1.5%	100%	137
70歳以上	6.9%	16.6%	29.7%	13.8%	18.6%	12.4%	2.1%	100%	145
不明・無回答	0%	0%	33.3%	0%	33.3%	33.3%	0%	100%	3
全体	4.2%	14.8%	24.7%	21.3%	23.5%	10.9%	0.7%	100%	860

校区	そう思う	ややそう思う	どちらとも言えない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない	不明・無回答	合計	n
波多江校区	0.9%	15.9%	16.8%	23.9%	23.9%	17.7%	0.9%	100%	113
東風校区	5.6%	11.3%	18.3%	25.4%	31.0%	8.5%	0%	100%	71
前原校区	5.1%	16.1%	33.1%	19.5%	18.6%	7.6%	0%	100%	118
前原南校区	5.0%	25.7%	18.8%	22.8%	20.8%	6.9%	0%	100%	101
南風校区	4.3%	25.7%	30.0%	24.3%	8.6%	4.3%	2.9%	100%	70
加布里校区	2.0%	11.8%	13.7%	29.4%	35.3%	7.8%	0%	100%	51
長糸校区	0%	5.0%	40.0%	10.0%	30.0%	15.0%	0%	100%	20
雷山校区	7.4%	11.1%	33.3%	14.8%	25.9%	7.4%	0%	100%	27
怡土校区	3.2%	9.5%	22.2%	14.3%	33.3%	15.9%	1.6%	100%	63
一貴山校区	0.0%	6.1%	27.3%	24.2%	27.3%	15.2%	0%	100%	33
深江校区	4.9%	17.1%	26.8%	22.0%	12.2%	17.1%	0%	100%	41
福吉校区	6.7%	3.3%	26.7%	30.0%	23.3%	10.0%	0%	100%	30
可也校区	6.3%	14.1%	23.4%	14.1%	29.7%	10.9%	1.6%	100%	64
桜野校区	6.3%	6.3%	37.5%	12.5%	25.0%	12.5%	0%	100%	16
引津校区	6.1%	6.1%	30.3%	24.2%	18.2%	15.2%	0%	100%	33
不明・無回答	11.1%	0%	44.4%	0%	22.2%	11.1%	11.1%	100%	9
全体	4.2%	14.8%	24.7%	21.3%	23.5%	10.9%	0.7%	100%	860

「あまりそう思わない」と「そう思わない」と回答した人の割合は、30～39歳の55.5%のように子育て世代で高くなっています。

同割合を校区別にみると、加布里校区が64.7%と最も高く、次いで東風校区が56.4%と高くなっています。

参考：過去調査との比較



(27)コミュニティバスや自主運行バス、オンデマンドバス(予約制乗合バス)、渡船、JRなど、公共交通の環境は充実していると思いますか。

『そう思う』 (「そう思う」+「ややそう思う」)	『そう思わない』 (「そう思わない」+「あまりそう思わない」)
23.4%	42.8%

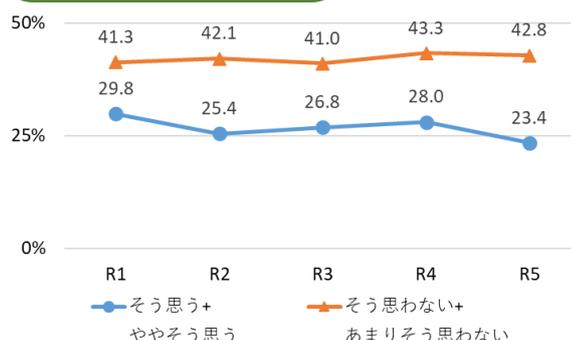
年齢	そう思う	ややそう思う	どちらとも言えない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない	不明・無回答	合計	n
18～29歳	9.4%	20.0%	22.5%	23.1%	18.1%	6.3%	0.6%	100%	160
30～39歳	3.5%	14.6%	25.7%	22.9%	24.3%	9.0%	0%	100%	144
40～49歳	3.2%	17.5%	23.8%	19.0%	26.2%	10.3%	0%	100%	126
50～59歳	3.4%	13.1%	20.7%	22.8%	32.4%	7.6%	0%	100%	145
60～69歳	2.9%	19.0%	30.7%	21.2%	18.2%	6.6%	1.5%	100%	137
70歳以上	10.3%	22.1%	24.1%	9.0%	20.0%	10.3%	4.1%	100%	145
不明・無回答	0%	33.3%	33.3%	33.3%	0%	0%	0%	100%	3
全体	5.6%	17.8%	24.5%	19.8%	23.0%	8.3%	1.0%	100%	860

校区	そう思う	ややそう思う	どちらとも言えない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない	不明・無回答	合計	n
波多江校区	3.5%	23.0%	20.4%	18.6%	22.1%	10.6%	1.8%	100%	113
東風校区	8.5%	19.7%	31.0%	18.3%	18.3%	4.2%	0%	100%	71
前原校区	8.5%	22.0%	22.9%	16.9%	19.5%	10.2%	0%	100%	118
前原南校区	8.9%	27.7%	18.8%	22.8%	15.8%	5.9%	0%	100%	101
南風校区	7.1%	21.4%	28.6%	21.4%	11.4%	7.1%	2.9%	100%	70
加布里校区	3.9%	9.8%	19.6%	27.5%	29.4%	7.8%	2.0%	100%	51
長糸校区	10.0%	15.0%	20.0%	15.0%	30.0%	10.0%	0%	100%	20
雷山校区	3.7%	18.5%	22.2%	22.2%	18.5%	14.8%	0%	100%	27
怡土校区	1.6%	9.5%	25.4%	17.5%	38.1%	6.3%	1.6%	100%	63
一貴山校区	3.0%	12.1%	33.3%	30.3%	18.2%	3.0%	0%	100%	33
深江校区	2.4%	7.3%	26.8%	22.0%	31.7%	7.3%	2.4%	100%	41
福吉校区	6.7%	13.3%	23.3%	26.7%	30.0%	0%	0%	100%	30
可也校区	4.7%	10.9%	26.6%	17.2%	26.6%	12.5%	1.6%	100%	64
桜野校区	0%	25.0%	12.5%	6.3%	43.8%	12.5%	0%	100%	16
引津校区	0%	3.0%	39.4%	12.1%	30.3%	15.2%	0%	100%	33
不明・無回答	11.1%	22.2%	33.3%	11.1%	11.1%	0%	11.1%	100%	9
全体	5.6%	17.8%	24.5%	19.8%	23.0%	8.3%	1.0%	100%	860

「そう思う」と「ややそう思う」と回答した人の割合は、年齢別では、70歳以上が32.4%と最も高くなっています。

校区別では、前原南校区が36.6%と最も高く、引津校区が3.0%と最も低くなっています。一方、「あまりそう思わない」と「そう思わない」の割合は、加布里校区56.9%と福吉校区56.7%で高くなっています。

参考：過去調査との比較



(28)市内を車で移動するときに、渋滞が少なかったり、道路が広がったりなど、スムーズに移動できていると思いますか。

『そう思う』 (「そう思う」+「ややそう思う」)	『そう思わない』 (「そう思わない」+「あまりそう思わない」)
26.7%	42.6%

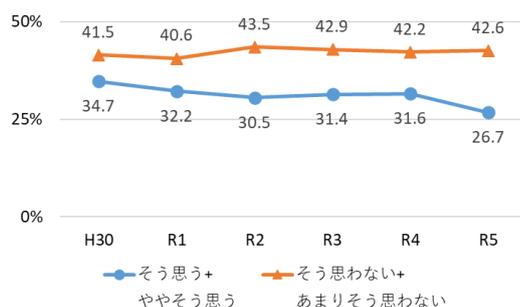
校区	そう思う	ややそう思う	どちらとも言えない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない	不明・無回答	合計	n
波多江校区	2.7%	14.2%	22.1%	26.5%	27.4%	6.2%	0.9%	100%	113
東風校区	8.5%	16.9%	14.1%	26.8%	32.4%	1.4%	0%	100%	71
前原校区	4.2%	18.6%	20.3%	23.7%	28.0%	4.2%	0.8%	100%	118
前原南校区	3.0%	24.8%	29.7%	20.8%	18.8%	3.0%	0%	100%	101
南風校区	10.0%	24.3%	30.0%	27.1%	4.3%	1.4%	2.9%	100%	70
加布里校区	7.8%	15.7%	23.5%	19.6%	27.5%	5.9%	0%	100%	51
長糸校区	0%	30.0%	30.0%	30.0%	10.0%	0.0%	0%	100%	20
雷山校区	11.1%	18.5%	40.7%	3.7%	22.2%	3.7%	0%	100%	27
怡土校区	1.6%	17.5%	38.1%	11.1%	27.0%	3.2%	1.6%	100%	63
一貴山校区	3.0%	9.1%	36.4%	27.3%	18.2%	6.1%	0%	100%	33
深江校区	14.6%	22.0%	24.4%	24.4%	14.6%	0%	0%	100%	41
福吉校区	16.7%	13.3%	26.7%	20.0%	23.3%	0%	0%	100%	30
可也校区	14.1%	20.3%	28.1%	10.9%	21.9%	3.1%	1.6%	100%	64
桜野校区	6.3%	31.3%	37.5%	18.8%	6.3%	0%	0%	100%	16
引津校区	6.1%	42.4%	30.3%	3.0%	18.2%	0%	0%	100%	33
不明・無回答	22.2%	22.2%	22.2%	0%	11.1%	11.1%	11.1%	100%	9
全体	6.7%	20.0%	26.6%	20.6%	22.0%	3.3%	0.8%	100%	860

交通安全施設の整備	そう思う	ややそう思う	どちらとも言えない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない	不明・無回答	合計	n
そう思う	40.0%	22.9%	17.1%	8.6%	2.9%	5.7%	2.9%	100%	35
ややそう思う	9.8%	39.4%	23.5%	12.1%	12.1%	2.3%	0.8%	100%	132
どちらとも言えない	5.3%	19.5%	42.4%	19.1%	11.8%	1.1%	0.8%	100%	262
あまりそう思わない	2.5%	19.3%	23.9%	35.0%	17.8%	1.0%	0.5%	100%	197
そう思わない	5.7%	9.3%	14.4%	17.5%	50.5%	2.1%	0.5%	100%	194
わからない	0%	14.7%	17.6%	8.8%	20.6%	38.2%	0%	100%	34
不明・無回答	17%	0%	0%	33.3%	16.7%	16.7%	16.7%	100%	6
全体	6.7%	20.0%	26.6%	20.6%	22.0%	3.3%	0.8%	100%	860

「そう思う」と「ややそう思う」と回答した人の割合は、全体では 26.7%となっており、校区別では、一貴山校区が 12.1%と最も低くなっています。

設問 29 交通安全施設のじゅうぶんな整備との関連では、「そう思う」人ほど、本設問の「そう思う」割合が高くなり、スムーズな移動ができると考えています。

参考：過去調査との比較



(29)歩道やカーブミラー・ガードレールなどの交通安全施設がじゅうぶんに整備されていると思いますか。

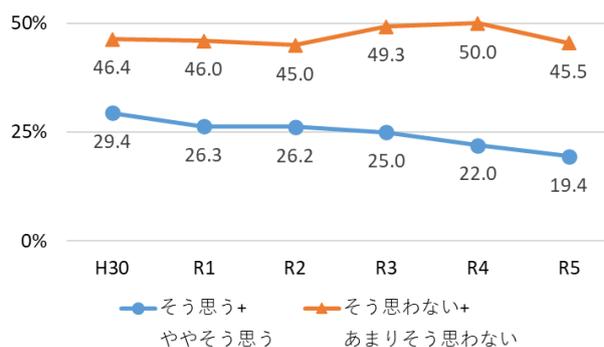
『そう思う』 (「そう思う」+「ややそう思う」)	『そう思わない』 (「そう思わない」+「あまりそう思わない」)
19.4%	45.5%

校区	そう思う	ややそう思う	どちらとも言えない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない	不明・無回答	合計	n
波多江校区	3.5%	15.9%	28.3%	25.7%	22.1%	3.5%	0.9%	100%	113
東風校区	2.8%	11.3%	29.6%	26.8%	25.4%	4.2%	0%	100%	71
前原校区	4.2%	14.4%	27.1%	22.0%	27.1%	5.1%	0%	100%	118
前原南校区	3.0%	16.8%	30.7%	21.8%	23.8%	4.0%	0%	100%	101
南風校区	0%	18.6%	38.6%	25.7%	14.3%	2.9%	0%	100%	70
加布里校区	3.9%	21.6%	25.5%	21.6%	23.5%	3.9%	0%	100%	51
長系校区	15.0%	5.0%	30.0%	25.0%	25.0%	0%	0%	100%	20
雷山校区	7.4%	7.4%	37.0%	14.8%	25.9%	3.7%	3.7%	100%	27
怡土校区	6.3%	14.3%	30.2%	23.8%	20.6%	4.8%	0%	100%	63
一貴山校区	3.0%	9.1%	27.3%	36.4%	21.2%	0%	3.0%	100%	33
深江校区	4.9%	12.2%	31.7%	24.4%	22.0%	4.9%	0%	100%	41
福吉校区	6.7%	6.7%	23.3%	26.7%	26.7%	6.7%	3.3%	100%	30
可也校区	6.3%	18.8%	31.3%	9.4%	26.6%	6.3%	1.6%	100%	64
桜野校区	0%	31.3%	25.0%	25.0%	18.8%	0%	0%	100%	16
引津校区	0%	24.2%	45.5%	21.2%	9.1%	0%	0%	100%	33
不明・無回答	11.1%	11.1%	33.3%	11.1%	11.1%	11.1%	11.1%	100%	9
全体	4.1%	15.3%	30.5%	22.9%	22.6%	4.0%	0.7%	100%	860

「そう思う」と「ややそう思う」と回答した人の割合は、全体で 19.4%と低い状況です。校区別にみると、桜野校区が31.3%と最も高く、一貴山校区が 12.1%と最も低くなっています。

一方、「そう思わない」と「あまりそう思わない」の割合は、一貴山校区で 57.6%と最も高くなっています。

参考：過去調査との比較



8. 行政について

(30)市役所は、無駄のない効率的な仕事をしていると思いますか。

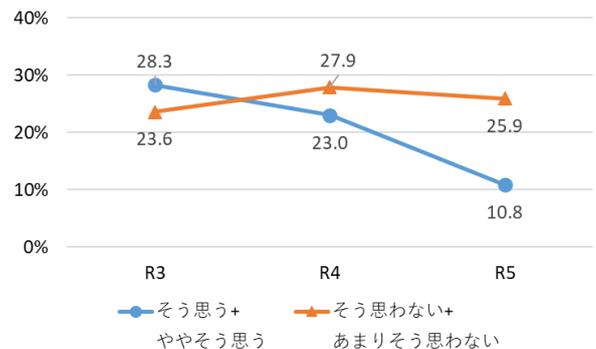
『そう思う』 (「そう思う」+「ややそう思う」)	『そう思わない』 (「そう思わない」+「あまりそう思わない」)
10.8%	25.9%

年齢	そう思う	ややそう思う	どちらとも言えない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない	不明・無回答	合計	n
18～29歳	6.3%	8.1%	31.3%	12.5%	13.1%	28.8%	0%	100%	160
30～39歳	1.4%	4.2%	34.7%	16.7%	16.0%	26.4%	0.7%	100%	144
40～49歳	0.8%	4.8%	31.0%	16.7%	17.5%	28.6%	0.8%	100%	126
50～59歳	2.1%	7.6%	37.9%	9.0%	15.2%	27.6%	0.7%	100%	145
60～69歳	0.7%	8.0%	46.0%	7.3%	11.7%	24.8%	1.5%	100%	137
70歳以上	9.7%	10.3%	31.7%	11.0%	9.7%	26.2%	1.4%	100%	145
不明・無回答	0%	0%	33.3%	33.3%	0%	33.3%	0%	100%	3
全体	3.6%	7.2%	35.3%	12.2%	13.7%	27.1%	0.8%	100%	860

校区	そう思う	ややそう思う	どちらとも言えない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない	不明・無回答	合計	n
企業、役所、団体などの正規職員	3.6%	4.6%	34.1%	11.3%	17.2%	28.8%	0.3%	100%	302
自営業(農林漁業、家族従業者含む)	4.5%	7.9%	36.0%	14.6%	18.0%	18.0%	1.1%	100%	89
パート・アルバイト、契約社員など	2.6%	5.8%	38.4%	14.7%	11.6%	25.8%	1.1%	100%	190
家事専業	6.3%	3.1%	39.1%	12.5%	9.4%	29.7%	0%	100%	64
学生	3.3%	11.7%	26.7%	8.3%	11.7%	38.3%	0%	100%	60
無職(定年退職者含む)	3.8%	14.3%	33.8%	11.3%	11.3%	24.1%	1.5%	100%	133
その他	0%	12.5%	62.5%	0%	0%	12.5%	12.5%	100%	8
不明・無回答	0%	7.1%	35.7%	14.3%	0%	42.9%	0.0%	100%	14
全体	3.6%	7.2%	35.3%	12.2%	13.7%	27.1%	0.8%	100%	860

「そう思う」と「ややそう思う」と回答した割合は全体で10.8%となりました。また「どちらとも言えない」、「わからない」の割合が半数以上の62.4%を占め、行政運営と市民との関与の低さが見受けられます。

参考：過去調査との比較



(31)将来的な人口減少や少子高齢化に伴い、厳しい財政運営が見込まれる中、現在、市が進めている公共施設マネジメントの取組(例:公共施設の複合化、統廃合、長寿命化等)に対して、あなたはどのように思いますか？

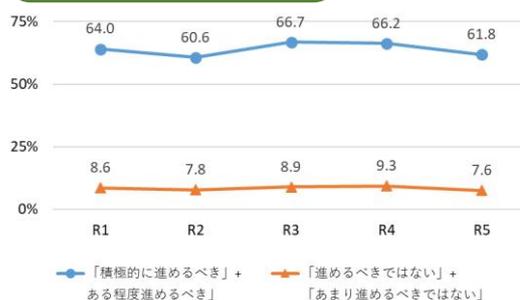
『進めるべき』 (「積極的に進めるべき」+「ある程度進めるべき」)	『進めるべきではない』 (「進めるべきではない」+「あまり進めるべきではない」)
61.8%	7.6%

年齢	積極的に進めるべき	ある程度進めるべき	あまり進めるべきではない	進めるべきではない	取組自体を知らない	不明・無回答	合計	n
18～29歳	21.3%	37.5%	3.8%	1.3%	36.3%	0%	100%	160
30～39歳	18.8%	42.4%	1.4%	2.1%	34.0%	1.4%	100%	144
40～49歳	23.0%	37.3%	6.3%	4.0%	29.4%	0%	100%	126
50～59歳	19.3%	44.1%	8.3%	2.1%	25.5%	0.7%	100%	145
60～69歳	21.9%	48.2%	5.8%	2.2%	20.4%	1.5%	100%	137
70歳以上	20.7%	37.9%	7.6%	0.7%	28.3%	4.8%	100%	145
不明・無回答	33.3%	0%	33.3%	0%	33.3%	0%	100%	3
全体	20.8%	41.0%	5.6%	2.0%	29.2%	1.4%	100%	860

校区	積極的に進めるべき	ある程度進めるべき	あまり進めるべきではない	進めるべきではない	取組自体を知らない	不明・無回答	合計	n
波多江校区	21.2%	38.1%	4.4%	0.9%	33.6%	1.8%	100%	113
東風校区	19.7%	39.4%	7.0%	2.8%	31.0%	0%	100%	71
前原校区	21.2%	39.8%	6.8%	0.8%	30.5%	0.8%	100%	118
前原南校区	23.8%	46.5%	2.0%	3.0%	23.8%	1.0%	100%	101
南風校区	27.1%	45.7%	2.9%	4.3%	20.0%	0.0%	100%	70
加布里校区	23.5%	39.2%	9.8%	3.9%	21.6%	2.0%	100%	51
長糸校区	15.0%	35.0%	0%	0%	50.0%	0%	100%	20
雷山校区	40.7%	25.9%	7.4%	3.7%	22.2%	0%	100%	27
怡土校区	20.6%	41.3%	4.8%	0%	33.3%	0%	100%	63
一貴山校区	12.1%	48.5%	9.1%	0%	27.3%	3.0%	100%	33
深江校区	9.8%	39.0%	2.4%	4.9%	39.0%	4.9%	100%	41
福吉校区	10.0%	36.7%	13.3%	3.3%	33.3%	3.3%	100%	30
可也校区	15.6%	39.1%	9.4%	1.6%	31.3%	3.1%	100%	64
桜野校区	18.8%	50.0%	6.3%	0%	25.0%	0%	100%	16
引津校区	27.3%	48.5%	0%	0%	24.2%	0%	100%	33
不明・無回答	11.1%	44.4%	11.1%	0%	22.2%	11.1%	100%	9
全体	20.8%	41.0%	5.6%	2.0%	29.2%	1.4%	100%	860

「積極的に進めるべき」と「ある程度進めるべき」と回答した人は、全体で61.8%であり、多くの方が進めるべきと考えています。60～69歳では70.1%と高く、将来世代に負担を残さない意識の表れを予測できます。

参考：過去調査との比較



(32)公共の建物(市役所、コミュニティセンター、学校、博物館など)は、機能や環境が整っていると思いますか。

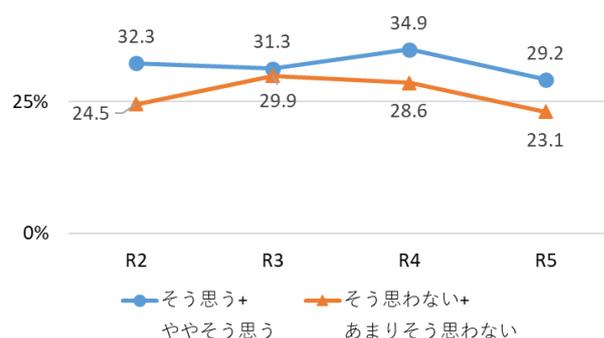
『そう思う』 (「そう思う」+「ややそう思う」)	『そう思わない』 (「そう思わない」+「あまりそう思わない」)
29.2%	23.1%

年齢	そう思う	ややそう思う	どちらとも言えない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない	不明・無回答	合計	n
18～29歳	13.1%	25.0%	28.8%	11.3%	4.4%	17.5%	0%	100%	160
30～39歳	5.6%	18.8%	32.6%	17.4%	11.8%	13.2%	0.7%	100%	144
40～49歳	5.6%	25.4%	34.1%	13.5%	8.7%	12.7%	0%	100%	126
50～59歳	6.2%	19.3%	33.1%	14.5%	11.0%	15.2%	0.7%	100%	145
60～69歳	2.9%	21.2%	40.1%	14.6%	8.0%	12.4%	0.7%	100%	137
70歳以上	9.7%	21.4%	31.0%	11.0%	12.4%	11.0%	3.4%	100%	145
不明・無回答	0%	33.3%	0%	33.3%	33.3%	0%	0%	100%	3
全体	7.3%	21.9%	33.0%	13.7%	9.4%	13.7%	0.9%	100%	860

「そう思う」と「ややそう思う」と回答した人の割合は、全体では29.2%となっています。

年齢別にみると、18～29歳が38.1%と最も高く、60～69歳が24.1%と最も低くなっています。

参考：過去調査との比較



(33)第2次糸島市長期総合計画のことを知っていますか。

『知っている』 <small>(「内容を知っている」+「内容は不明だが計画があることは知っている」)</small>	『知らない』 <small>(「計画があることを知らなかった」)</small>
20.0%	78.6%

年齢	内容を知っている	内容は不明だが計画があることは知っている	計画があることを知らなかった	不明・無回答	合計	n
18～29歳	3.8%	10.0%	86.3%	0%	100%	160
30～39歳	3.5%	11.1%	84.0%	1.4%	100%	144
40～49歳	1.6%	18.3%	80.2%	0%	100%	126
50～59歳	2.1%	18.6%	77.9%	1.4%	100%	145
60～69歳	2.9%	21.2%	74.5%	1.5%	100%	137
70歳以上	0.7%	26.9%	68.3%	4.1%	100%	145
不明・無回答	0%	33.3%	66.7%	0%	100%	3
全体	2.4%	17.6%	78.6%	1.4%	100%	860

「内容を知っている」と「内容は不明だが計画があることは知っている」と回答した人の割合は、全体では、20.0%となっています。

年齢別にみると、18～29歳が13.8%と最も低く、年齢とともに段階的に高くなり、70歳以上では3割程度となっています。

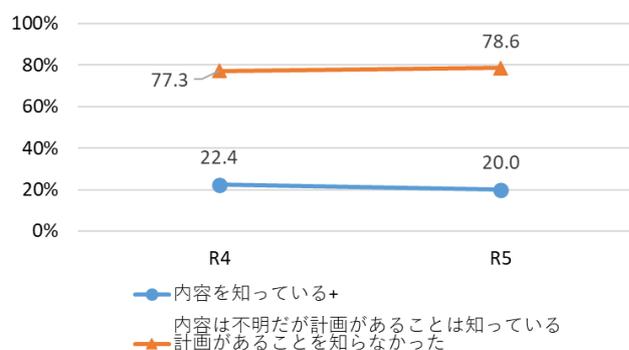
また、他の設問と比較して見ると、問13の日ごろから地域の行事に参加していると回答した人は、24.9%が第2次糸島市長期総合計画を知っていると回答し、地域行事にほとんど参加していない人の14.0%と比べて、認知度におよそ2倍の差があります。

同様に、設問14の地域とのつながりに関する設問との関係にも類似した傾向がみられ、地域との関与が高まるほど、市政に関心が高まることが考えられます。若い世代にも積極的な地域への関与が望まれます。

他の設問に関連した、本設問項目(33)に「内容を知っている」「内容は不明だが計画があることは知っている」と回答した人の割合

設問13 日ごろから、行政区や校区などで開催される地域の行事に参加していますか。	おおむね参加している +たまに参加している	ほとんど参加していない	24.9%	14.0%
設問14 普段の生活の中で、その地域の一員としての意識や周りの人とのつながりがありますか。	ある+ どちらかと言えばある	どちらかと言えばない +ない	25.1%	11.9%

参考：過去調査との比較



9. その他、糸島市の住みやすさなどについて

(34)糸島市が好きですか。

『好き』 (「好き」+「どちらかと言えば好き」)	『嫌い』 (「嫌い」+「どちらかと言えば嫌い」)
94.0%	5.3%

年齢	好き	どちらかと言えば好き	どちらかと言えば嫌い	嫌い	不明・無回答	合計	n
18～29歳	42.5%	51.9%	2.5%	3.1%	0%	100%	160
30～39歳	46.5%	43.8%	6.9%	2.1%	0.7%	100%	144
40～49歳	42.1%	54.0%	4.0%	0%	0%	100%	126
50～59歳	50.3%	42.8%	5.5%	0.7%	0.7%	100%	145
60～69歳	46.7%	49.6%	2.2%	0.7%	0.7%	100%	137
70歳以上	47.6%	46.9%	3.4%	0%	2.1%	100%	145
不明・無回答	33.3%	66.7%	0%	0%	0%	100%	3
全体	45.9%	48.1%	4.1%	1.2%	0.7%	100%	860

「好き」と「どちらかと言えば好き」と回答した人の割合は、全体では94.0%となっており、年齢別にみても、いずれの年代も90%を超えています。

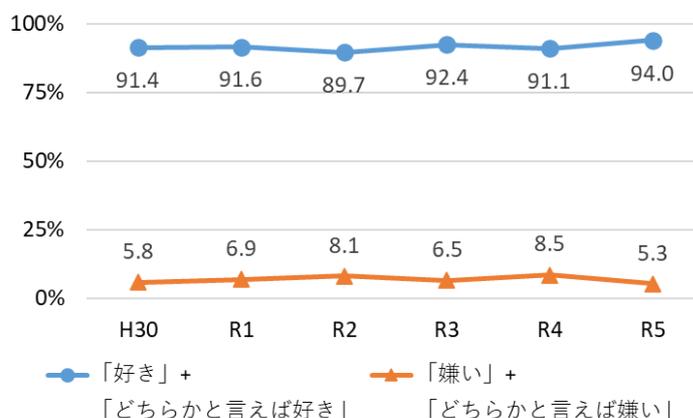
同割合における糸島市の居住期間との関係では、10年以上20年未満が最も高くなっています。また、生まれ育った層の多い20年以上も、95.2%と高い割合になっています。

また、設問14「普段の生活の中で、その地域の一員としての意識や周りの人とのつながりがありますか」に対し、「つながりがある」と答えた人は、「ない」人より糸島市が好きと答えた割合が6.5%高くなっています。地域や人とのつながりは、若年者や移住者にとっても、地域への愛着を高めると考えられます。

糸島市の居住期間	好き+どちらかと言えば好き
3年未満	93.7%
3年以上5年未満	90.7%
5年以上10年未満	87.0%
10年以上20年未満	95.6%
20年以上	95.2%

設問14 地域のつながり	好き+どちらかと言えば好き
ある+どちらかと言えばある	96.4%
どちらかと言えばない+ない	89.9%

参考：過去調査との比較



(35)糸島市は住みやすいと思いますか。

『住みやすい』 (「住みやすい」+「どちらかと言えば住みやすい」)	『住みにくい』 (「住みにくい」+「どちらかと言えば住みにくい」)
78.9%	15.7%

年齢	住みやすい	どちらかと言えば住みやすい	どちらかと言えば住みにくい	住みにくい	わからない	不明・無回答	合計	n
18～29歳	30.0%	48.1%	11.3%	5.0%	5.0%	0.6%	100%	160
30～39歳	27.8%	44.4%	15.3%	8.3%	3.5%	0.7%	100%	144
40～49歳	19.8%	57.1%	14.3%	4.0%	4.8%	0%	100%	126
50～59歳	33.1%	45.5%	13.1%	3.4%	4.1%	0.7%	100%	145
60～69歳	35.0%	47.4%	9.5%	2.9%	4.4%	0.7%	100%	137
70歳以上	35.9%	49.0%	5.5%	2.1%	5.5%	2.1%	100%	145
不明・無回答	0%	100%	0%	0%	0%	0%	100%	3
全体	30.3%	48.6%	11.4%	4.3%	4.5%	0.8%	100%	860

校区	住みやすい	どちらかと言えば住みやすい	どちらかと言えば住みにくい	住みにくい	わからない	不明・無回答	合計	n
波多江校区	36.3%	47.8%	8.0%	2.7%	3.5%	1.8%	100%	113
東風校区	22.5%	56.3%	7.0%	9.9%	4.2%	0%	100%	71
前原校区	32.2%	53.4%	6.8%	3.4%	3.4%	0.8%	100%	118
前原南校区	30.7%	54.5%	8.9%	3.0%	3.0%	0%	100%	101
南風校区	30.0%	58.6%	7.1%	2.9%	1.4%	0%	100%	70
加布里校区	31.4%	43.1%	17.6%	5.9%	2.0%	0%	100%	51
長糸校区	40.0%	30.0%	10.0%	10.0%	10.0%	0%	100%	20
雷山校区	40.7%	33.3%	3.7%	7.4%	14.8%	0%	100%	27
怡土校区	19.0%	39.7%	25.4%	6.3%	9.5%	0%	100%	63
一貴山校区	12.1%	60.6%	15.2%	3.0%	6.1%	3.0%	100%	33
深江校区	22.0%	56.1%	9.8%	4.9%	7.3%	0.0%	100%	41
福吉校区	30.0%	40.0%	16.7%	3.3%	6.7%	3.3%	100%	30
可也校区	40.6%	35.9%	15.6%	3.1%	3.1%	1.6%	100%	64
桜野校区	25.0%	37.5%	31.3%	0.0%	6.3%	0%	100%	16
引津校区	42.4%	36.4%	15.2%	3.0%	3.0%	0%	100%	33
不明・無回答	11.1%	77.8%	0%	0%	0%	11.1%	100%	9
全体	30.3%	48.6%	11.4%	4.3%	4.5%	0.8%	100%	860

「住みやすい」と「どちらかと言えば住みやすい」の回答割合は、30～39歳で72.2%と低くなっています。校区別では、桜野校区62.5%、怡土校区で58.7%と低くなっています。設問25と27の生活利便性や公共交通が充実していると感じる層は住みやすいと感じている割合が9割を超えています。

「住みやすい」「どちらかと言えば住みやすい」の割合

設問 25 生活利便性や良好な住環境

思う+ややそう思う	94.5%
あまりそう思わない+そう思わない	59.7%

設問 27 公共交通の充実

思う+ややそう思う	90.5%
あまりそう思わない+そう思わない	68.8%

参考：過去調査との比較



(36)これからも糸島市に住み続けたいと思いますか。

『住み続けたい』 (「住み続けたい」+「どちらかと言えば住み続けたい」)	『住み続けたくない』 (「住み続けたくない」+「どちらかと言えば住み続けたくない」)
78.6%	9.7%

年齢	住み続けたい	どちらかと言えば住み続けたい	どちらかと言えば住み続けたくない	住み続けたくない	わからない	不明・無回答	合計	n
18～29 歳	33.8%	33.1%	8.8%	7.5%	16.3%	0.6%	100%	160
30～39 歳	39.6%	35.4%	8.3%	3.5%	12.5%	0.7%	100%	144
40～49 歳	39.7%	39.7%	5.6%	1.6%	13.5%	0%	100%	126
50～59 歳	44.1%	35.2%	5.5%	2.1%	11.7%	1.4%	100%	145
60～69 歳	54.7%	31.4%	5.8%	2.9%	4.4%	0.7%	100%	137
70 歳以上	55.9%	31.0%	2.8%	2.1%	6.2%	2.1%	100%	145
不明・無回答	66.7%	0%	33.3%	0%	0%	0%	100%	3
合計	44.5%	34.1%	6.3%	3.4%	10.8%	0.9%	100%	860

校区	住み続けたい	どちらかと言えば住み続けたい	どちらかと言えば住み続けたくない	住み続けたくない	わからない	不明・無回答	合計	n
波多江校区	39.8%	38.9%	9.7%	0.9%	9.7%	0.9%	100%	113
東風校区	38.0%	43.7%	7.0%	5.6%	5.6%	0%	100%	71
前原校区	44.9%	34.7%	5.9%	5.9%	8.5%	0%	100%	118
前原南校区	40.6%	32.7%	9.9%	2.0%	13.9%	1.0%	100%	101
南風校区	48.6%	32.9%	8.6%	1.4%	8.6%	0%	100%	70
加布里校区	56.9%	25.5%	5.9%	3.9%	5.9%	2.0%	100%	51
長糸校区	45.0%	35.0%	0%	5.0%	10.0%	5.0%	100%	20
雷山校区	66.7%	7.4%	0%	3.7%	22.2%	0%	100%	27
怡土校区	42.9%	30.2%	4.8%	4.8%	17.5%	0%	100%	63
一貴山校区	27.3%	54.5%	3.0%	3.0%	9.1%	3.0%	100%	33
深江校区	36.6%	31.7%	7.3%	4.9%	19.5%	0.0%	100%	41
福吉校区	56.7%	20.0%	6.7%	0%	13.3%	3.3%	100%	30
可也校区	51.6%	32.8%	3.1%	3.1%	7.8%	1.6%	100%	64
桜野校区	43.8%	43.8%	0%	0%	12.5%	0%	100%	16
引津校区	48.5%	36.4%	0%	3.0%	12.1%	0%	100%	33
不明・無回答	33.3%	33.3%	11.1%	11.1%	0%	11.1%	100%	9
全体	44.5%	34.1%	6.3%	3.4%	10.8%	0.9%	100%	860

「住み続けたい」「どちらかと言えば住み続けたい」と回答した人の割合は、18～29 歳が 67.6%と最も低く、他の年齢は 70～80%程度です。可也校区で 86.7%と最も高く、雷山校区で 64.7%と最も低くなっています。設問 14 と 25 の地域のつながりや生活利便性に関連して、住み続けたい人に差がみられます。

「住み続けたい」「どちらかと言えば住み続けたい」の割合

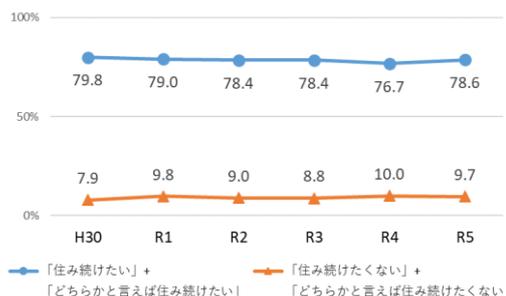
設問 14 地域のつながり

ある+どちらかと言えばある	86.3%
どちらかと言えばない+ない	69.8%

設問 25 生活利便性や良好な住環境

思う+ややそう思う	91.1%
あまりそう思わない+そう思わない	65.8%

参考：過去調査との比較



(37)糸島市での暮らし全般についての総合満足度をお聞きます。

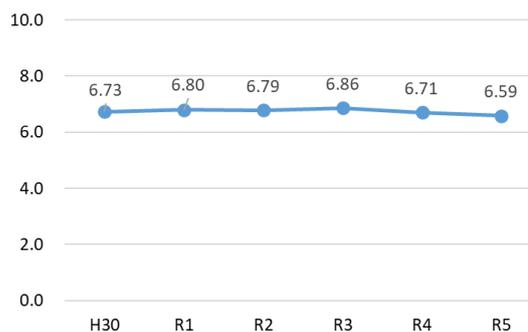
R5	全体	18～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上
総合満足度	6.59	6.70	6.25	6.46	6.80	6.61	6.71

7点以上と回答した人の割合

校区	設問 10 子どもを生き育てられる環境	職業
波多江校区 59.3%	そう思う+ややそう思う 78.4%	企業、役所、団体などの正規職員 60.6%
東風校区 57.7%	あまりそう思わない+そう思わない 31.0%	自営業(農林漁業、家族従業者含む) 57.3%
前原校区 62.7%	設問 14 地域や人のつながり	パート・アルバイト、契約社員など 58.4%
前原南校区 59.4%	ある+どちらかと言えばある 62.1%	家事専業 45.3%
南風校区 65.7%	どちらかと言えばない+ない 48.9%	学生 65.0%
加布里校区 58.8%	設問 23 趣味、地域活動などの生きがい	無職(定年退職者含む) 54.1%
長糸校区 65.0%	そう思う+ややそう思う 69.4%	その他 50.0%
雷山校区 63.0%	あまりそう思わない+そう思わない 37.3%	居住期間
怡土校区 41.3%	設問 25 生活利便性や良好な住環境	3年未満 55.8%
一貴山校区 45.5%	そう思う+ややそう思う 84.0%	3年以上5年未満 48.1%
深江校区 51.2%	あまりそう思わない+そう思わない 32.2%	5年以上10年未満 55.8%
福吉校区 43.3%	設問 36 糸島市に住み続けたい	10年以上20年未満 64.0%
可也校区 54.7%	住み続けたい+どちらかと言えば住み続けたい 69.8%	20年以上 57.0%
桜野校区 50.0%	どちらかと言えば住み続けたくない+住み続けたくない 8.1%	
引津校区 66.7%		

全体満足度は6.59点でした。7点以上を回答した人の割合をみると、校区別では、最も高い南風校区65.7%と、最も低い怡土校区41.3%など地域差がみられます。糸島市に住み続けたいと回答した人は69.8%が、そうでない人は8.1%しか7点以上を回答しませんでした。

参考：過去調査との比較



10. 糸島市のまちづくりについて

(38)糸島市での生活に関する以下の環境について、どの程度満足していますか？また、どの程度重要だと思えますか？

■ 満足度と重要度の集計

【単純集計結果】

項目ごとに満足度と重要度の集計結果を示しています。満足度と重要度は以下に示す加重平均値を算出する方法で点数化しています。

■ 満足度

「満足」:4点、「やや満足」:3点、「やや不満」:2点、「不満」:1点とし、項目ごとの回答結果をもとに下記の通り算出しました。

$$\text{満足度} = (\text{「満足」の件数} \times 4 \text{点} + \text{「やや満足」の件数} \times 3 \text{点} + \text{「やや不満」の件数} \times 2 \text{点} + \text{「不満」の件数} \times 1 \text{点}) / (\text{回答件数} - \text{「わからない」の件数} - \text{「不明・無回答」の件数})$$

■ 重要度

「重要」:4点、「やや重要」:3点、「そこまで重要でない」:2点、「重要でない」:1点とし、項目ごとの回答結果をもとに下記の通り算出しました。

$$\text{重要度} = (\text{「重要」の件数} \times 4 \text{点} + \text{「やや重要」の件数} \times 3 \text{点} + \text{「そこまで重要でない」の件数} \times 2 \text{点} + \text{「重要でない」の件数} \times 1 \text{点}) / (\text{回答件数} - \text{「わからない」の件数} - \text{「不明・無回答」の件数})$$

■ 満足度と重要度の散布図による相関関係の分析

満足度と重要度それぞれの加重平均値をもとに、縦軸に重要度、横軸に満足度を設定し、27の項目を散布図上に示し、その相関関係を分析します。

問38については項目名が長いため、以下の表の通りに短縮してグラフに表記しています。

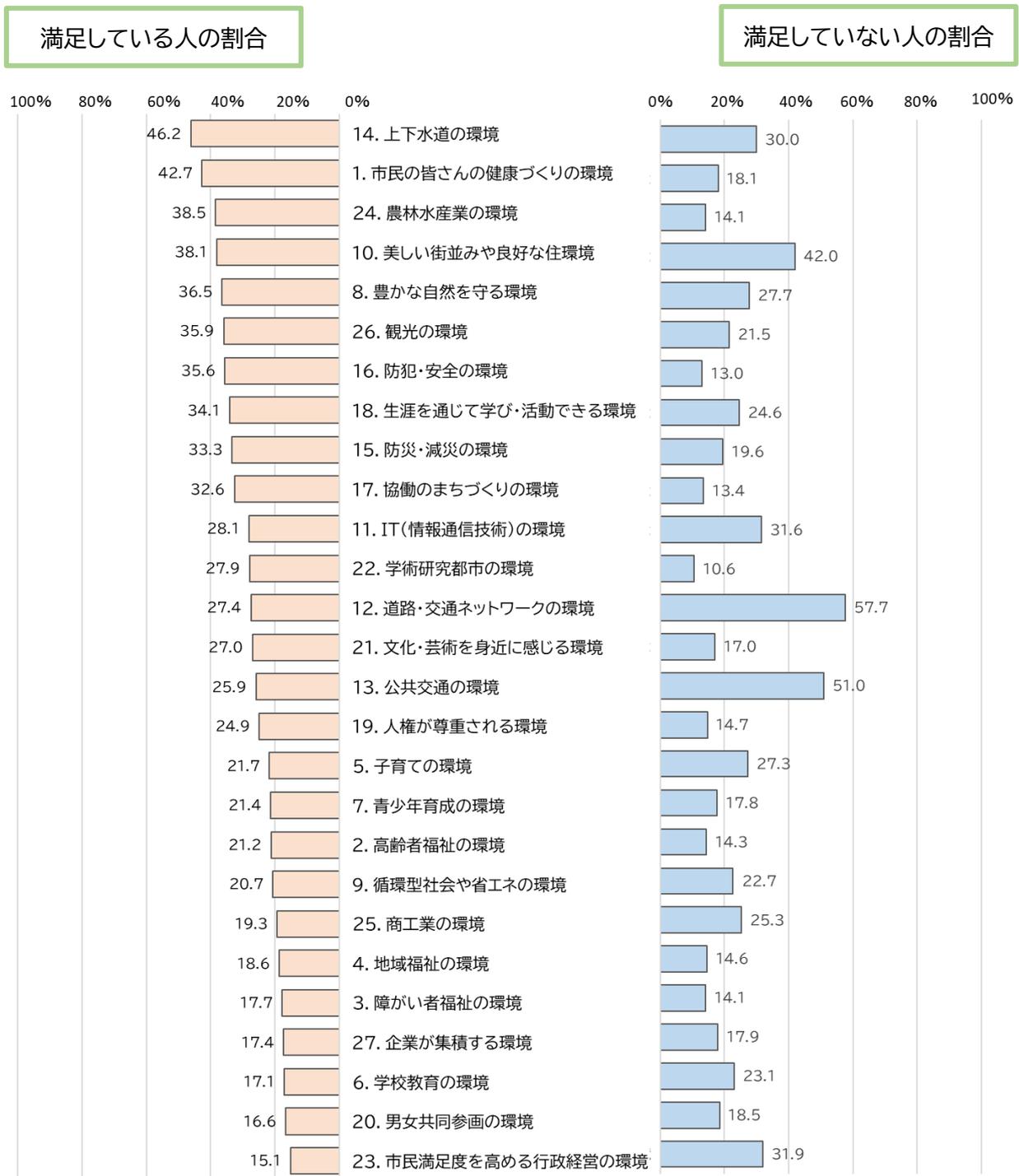
調査票項目		グラフ表記
1	がん健診や妊婦健診、地域での健康教室など、市民の皆さんの健康づくりの環境	1. 市民の皆さんの健康づくりの環境
2	シニアクラブや集いの場、介護予防、地域包括支援センター、認知症カフェなど、高齢者福祉の環境	2. 高齢者福祉の環境
3	障害福祉サービスやグループホーム、就労支援など、障がい者福祉の環境	3. 障がい者福祉の環境
4	生活困窮者の自立支援や社会福祉協議会・民生児童委員の活動・支援など、地域福祉の環境	4. 地域福祉の環境
5	子どもの医療費助成や病児・病後児保育、保育所・園、ファミリーサポートなど、子育ての環境	5. 子育ての環境
6	学力向上の取組やコミュニティスクール、学校施設の整備・改修、不登校の対応など、学校教育の環境	6. 学校教育の環境
7	子ども会やスポーツ少年団などの支援、放課後の居場所づくり、体験活動など、青少年育成の環境	7. 青少年育成の環境
8	環境美化活動や森林・河川の環境保全、不法投棄の防止など、豊かな自然を守る環境	8. 豊かな自然を守る環境
9	リサイクルの推進や再生可能エネルギーの導入、小水力発電など、循環型社会や省エネの環境	9. 循環型社会や省エネの環境
10	住宅地や公園・緑地の整備など、美しい街並みや良好な住環境	10. 美しい街並みや良好な住環境
11	電子申請やキャッシュレス決済サービスなど、IT(情報通信技術)の環境	11. IT(情報通信技術)の環境
12	交通アクセスや道路整備、交通安全対策など、道路・交通ネットワークの環境	12. 道路・交通ネットワークの環境
13	コミュニティバスや自主運行バス、渡船、JRとのアクセスなど、公共交通の環境	13. 公共交通の環境
14	安全で安定的な水の供給や下水道整備など、上下水道の環境	⇒ 14. 上下水道の環境
15	自主防災組織の活動や防災訓練、浸水対策や土砂災害対策、消防・救急活動など、防災・減災の環境	15. 防災・減災の環境
16	青色防犯パトロールや消費生活相談、暴力団の排除など、防犯・安全の環境	16. 防犯・安全の環境
17	情報の発信、市民参画、ボランティアの支援、校区まちづくりの推進など、協働のまちづくりの環境	17. 協働のまちづくりの環境
18	文化や教養などの学び、図書館サービス、スポーツの普及など、生涯を通じて学び・活動できる環境	18. 生涯を通じて学び・活動できる環境
19	同和問題や障がい者、高齢者、女性、子ども、外国人などの人権問題の学習や啓発など、人権が尊重される環境	19. 人権が尊重される環境
20	女性の登用率向上やDV防止、起業・再就職支援など、男女共同参画の環境	20. 男女共同参画の環境
21	文化財の保護や活用、芸術・文化活動の支援など、文化・芸術を身近に感じる環境	21. 文化・芸術を身近に感じる環境
22	九州大学との連携や九大生との交流、研究環境や住環境の整備など、学術研究都市の環境	22. 学術研究都市の環境
23	市民ニーズの的確な把握や効率的な行財政運営など、市民満足度を高める行政経営の環境	23. 市民満足度を高める行政経営の環境
24	新規就農や担い手育成、系島食材のブランド化、直売所への支援など、農林水産業の環境	24. 農林水産業の環境
25	創業支援や新商品の開発、マーケティング支援、商店街の活性化など、商工業の環境	25. 商工業の環境
26	観光施設の整備や観光情報の発信、交流・体験などの観光メニューの開発など、観光の環境	26. 観光の環境
27	九州大学関連企業の誘致や食品関連産業の誘致・育成など、企業が集積する環境	27. 企業が集積する環境

■ 満足度 集計結果

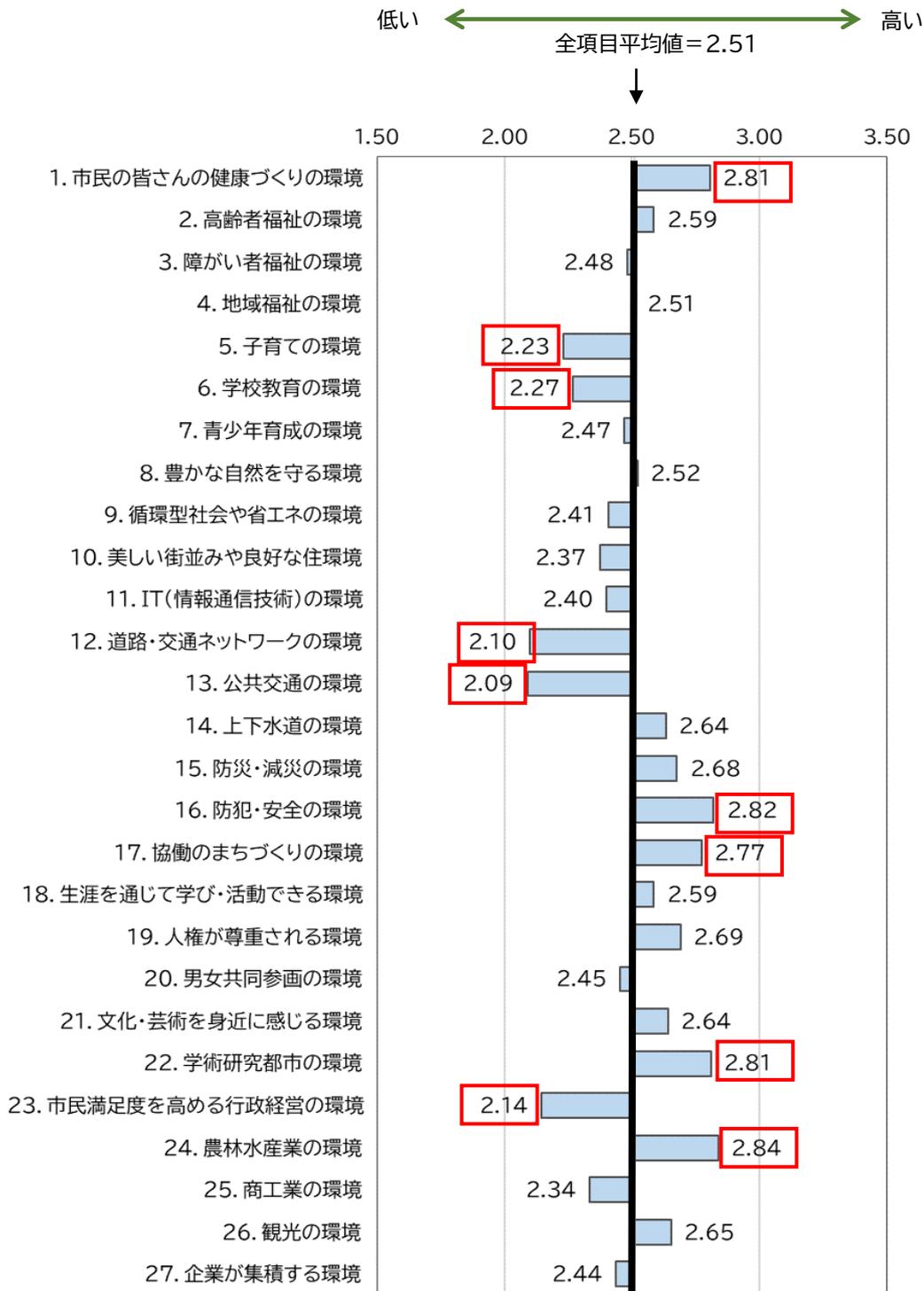
(単位:%、点)

項目名	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	不明・無回答	満足+やや満足	満足度得点
1. 市民の皆さんの健康づくりの環境	10.1	32.6	14.4	3.7	36.6	2.6	42.7	2.81
2. 高齢者福祉の環境	4.2	17.0	9.8	4.5	62.6	2.0	21.2	2.59
3. 障がい者福祉の環境	3.4	14.3	8.4	5.7	66.0	2.2	17.7	2.48
4. 地域福祉の環境	3.0	15.6	9.9	4.7	64.5	2.3	18.6	2.51
5. 子育ての環境	3.4	18.3	13.7	13.6	48.7	2.3	21.7	2.23
6. 学校教育の環境	2.3	14.8	14.5	8.6	57.6	2.2	17.1	2.27
7. 青少年育成の環境	3.0	18.4	11.9	5.9	58.6	2.2	21.4	2.47
8. 豊かな自然を守る環境	6.7	29.8	17.9	9.8	33.6	2.2	36.5	2.52
9. 循環型社会や省エネの環境	3.5	17.2	16.2	6.5	53.6	3.0	20.7	2.41
10. 美しい街並みや良好な住環境	6.6	31.5	27.2	14.8	17.3	2.6	38.1	2.37
11. IT(情報通信技術)の環境	4.8	23.3	22.6	9.0	37.6	2.9	28.1	2.40
12. 道路・交通ネットワークの環境	5.5	21.9	33.3	24.4	12.6	2.4	27.4	2.10
13. 公共交通の環境	5.7	20.2	26.3	24.7	20.7	2.4	25.9	2.09
14. 上下水道の環境	16.5	29.7	15.7	14.3	21.5	2.3	46.2	2.64
15. 防災・減災の環境	7.1	26.2	15.1	4.5	44.2	2.9	33.3	2.68
16. 防犯・安全の環境	7.3	28.3	10.0	3.0	49.0	2.4	35.6	2.82
17. 協働のまちづくりの環境	5.6	27.0	10.7	2.7	50.7	3.4	32.6	2.77
18. 生涯を通じて学び・活動できる環境	6.9	27.2	18.1	6.5	38.8	2.4	34.1	2.59
19. 人権が尊重される環境	5.7	19.2	11.6	3.1	57.8	2.6	24.9	2.69
20. 男女共同参画の環境	4.3	12.3	13.5	5.0	62.4	2.4	16.6	2.45
21. 文化・芸術を身近に感じる環境	5.7	21.3	12.6	4.4	53.6	2.4	27.0	2.64
22. 学術研究都市の環境	6.2	21.7	7.8	2.8	59.2	2.3	27.9	2.81
23. 市民満足度を高める行政経営の環境	3.6	11.5	19.9	12.0	50.5	2.6	15.1	2.14
24. 農林水産業の環境	10.5	28.0	9.3	4.8	45.1	2.3	38.5	2.84
25. 商工業の環境	3.8	15.5	17.2	8.1	52.7	2.7	19.3	2.34
26. 観光の環境	7.9	28.0	15.2	6.3	40.1	2.4	35.9	2.65
27. 企業が集積する環境	3.6	13.8	12.3	5.6	62.2	2.4	17.4	2.44

■ 満足度 満足している人の割合順



■ 満足度 満足度得点



満足度は、「24. 農林水産業の環境」2.84、「16.防犯・安全の環境」2.82、「1.市民の皆さんの健康づくりの環境」及び「22. 学術研究都市の環境」2.81、「17.協働のまちづくり」2.77 などが上位にあがっています。

一方、「13. 公共交通の環境」2.09、「12. 道路・交通ネットワークの環境」2.10、23「市民満足度を高める行政経営の環境」2.14、「5. 子育ての環境」2.23、「6. 学校教育の環境」2.27 などで満足度が低くなっています。

■ 重要度 集計結果

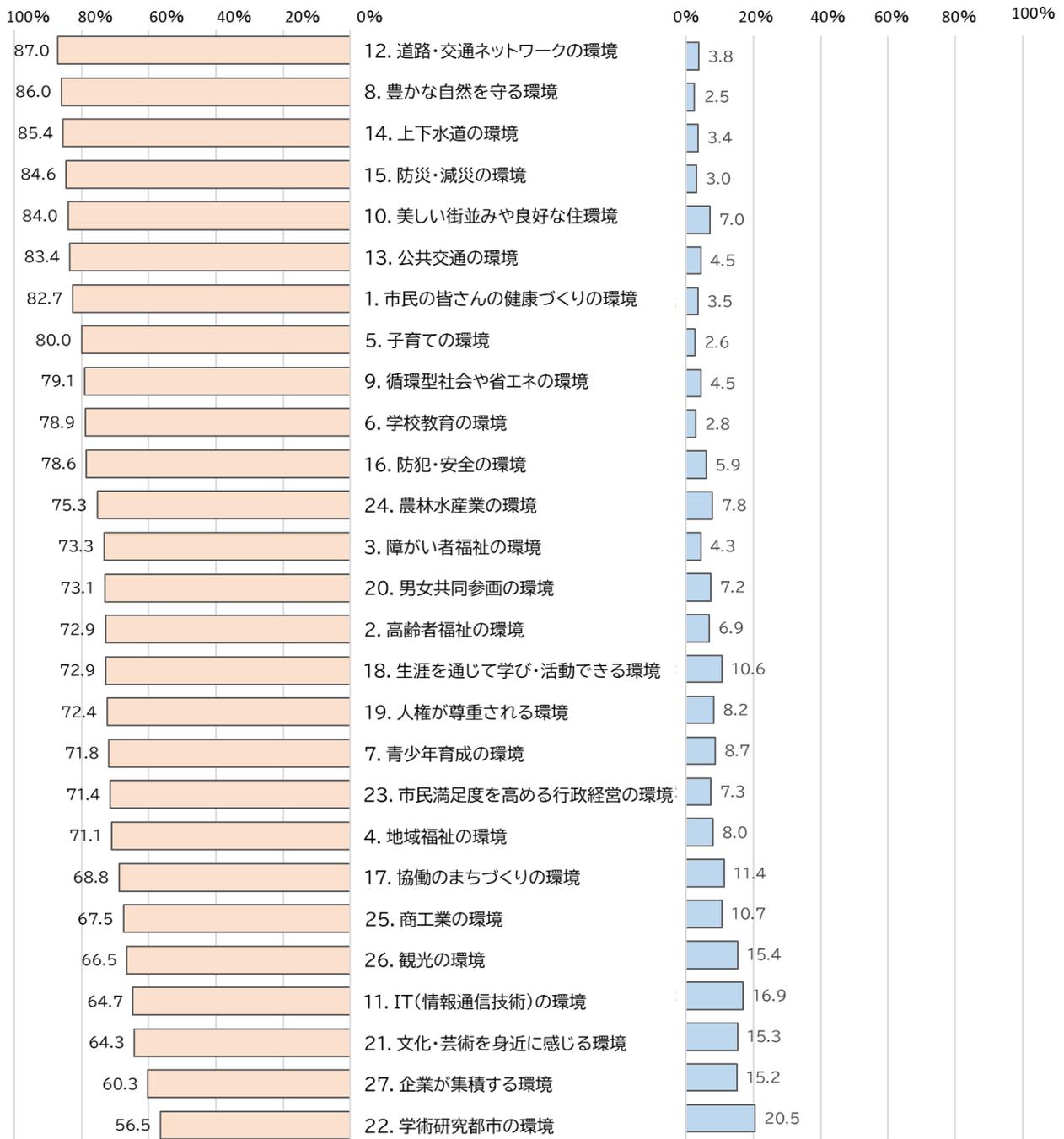
(単位:%、点)

項目名	重要	やや重要	あまり重要でない	重要でない	わからない	不明・無回答	重要+やや重要	重要度得点
1. 市民の皆さんの健康づくりの環境	54.1	28.6	2.6	0.9	10.1	3.7	82.7	3.58
2. 高齢者福祉の環境	41.0	31.9	5.0	1.9	17.1	3.1	72.9	3.41
3. 障がい者福祉の環境	46.6	26.7	3.0	1.3	18.7	3.6	73.3	3.53
4. 地域福祉の環境	39.7	31.4	5.9	2.1	17.2	3.7	71.1	3.37
5. 子育ての環境	61.3	18.7	1.3	1.3	14.3	3.1	80.0	3.70
6. 学校教育の環境	56.0	22.9	2.0	0.8	15.2	3.0	78.9	3.64
7. 青少年育成の環境	40.2	31.6	6.3	2.4	16.3	3.1	71.8	3.36
8. 豊かな自然を守る環境	55.0	31.0	2.0	0.5	8.4	3.1	86.0	3.59
9. 循環型社会や省エネの環境	48.3	30.8	3.3	1.2	12.9	3.6	79.1	3.51
10. 美しい街並みや良好な住環境	46.7	37.3	5.6	1.4	5.8	3.1	84.0	3.42
11. IT(情報通信技術)の環境	32.0	32.7	14.1	2.8	14.9	3.6	64.7	3.15
12. 道路・交通ネットワークの環境	56.9	30.1	3.5	0.3	5.7	3.5	87.0	3.58
13. 公共交通の環境	54.4	29.0	3.8	0.7	8.6	3.5	83.4	3.56
14. 上下水道の環境	62.1	23.3	2.7	0.7	8.3	3.0	85.4	3.65
15. 防災・減災の環境	57.6	27.0	2.1	0.9	9.2	3.3	84.6	3.61
16. 防犯・安全の環境	46.4	32.2	4.5	1.4	12.1	3.4	78.6	3.46
17. 協働のまちづくりの環境	27.1	41.7	9.0	2.4	15.5	4.3	68.8	3.17
18. 生涯を通じて学び・活動できる環境	33.1	39.8	8.7	1.9	12.8	3.7	72.9	3.25
19. 人権が尊重される環境	40.1	32.3	6.2	2.0	16.0	3.4	72.4	3.37
20. 男女共同参画の環境	41.5	31.6	5.9	1.3	16.3	3.4	73.1	3.41
21. 文化・芸術を身近に感じる環境	27.4	36.9	12.3	3.0	16.9	3.5	64.3	3.11
22. 学術研究都市の環境	23.0	33.5	16.3	4.2	19.5	3.5	56.5	2.98
23. 市民満足度を高める行政経営の環境	41.6	29.8	5.7	1.6	17.7	3.6	71.4	3.42
24. 農林水産業の環境	40.8	34.5	6.3	1.5	13.6	3.3	75.3	3.38
25. 商工業の環境	30.9	36.6	8.8	1.9	18.1	3.6	67.5	3.23
26. 観光の環境	29.9	36.6	11.6	3.8	14.9	3.1	66.5	3.13
27. 企業が集積する環境	29.4	30.9	11.5	3.7	21.2	3.3	60.3	3.14

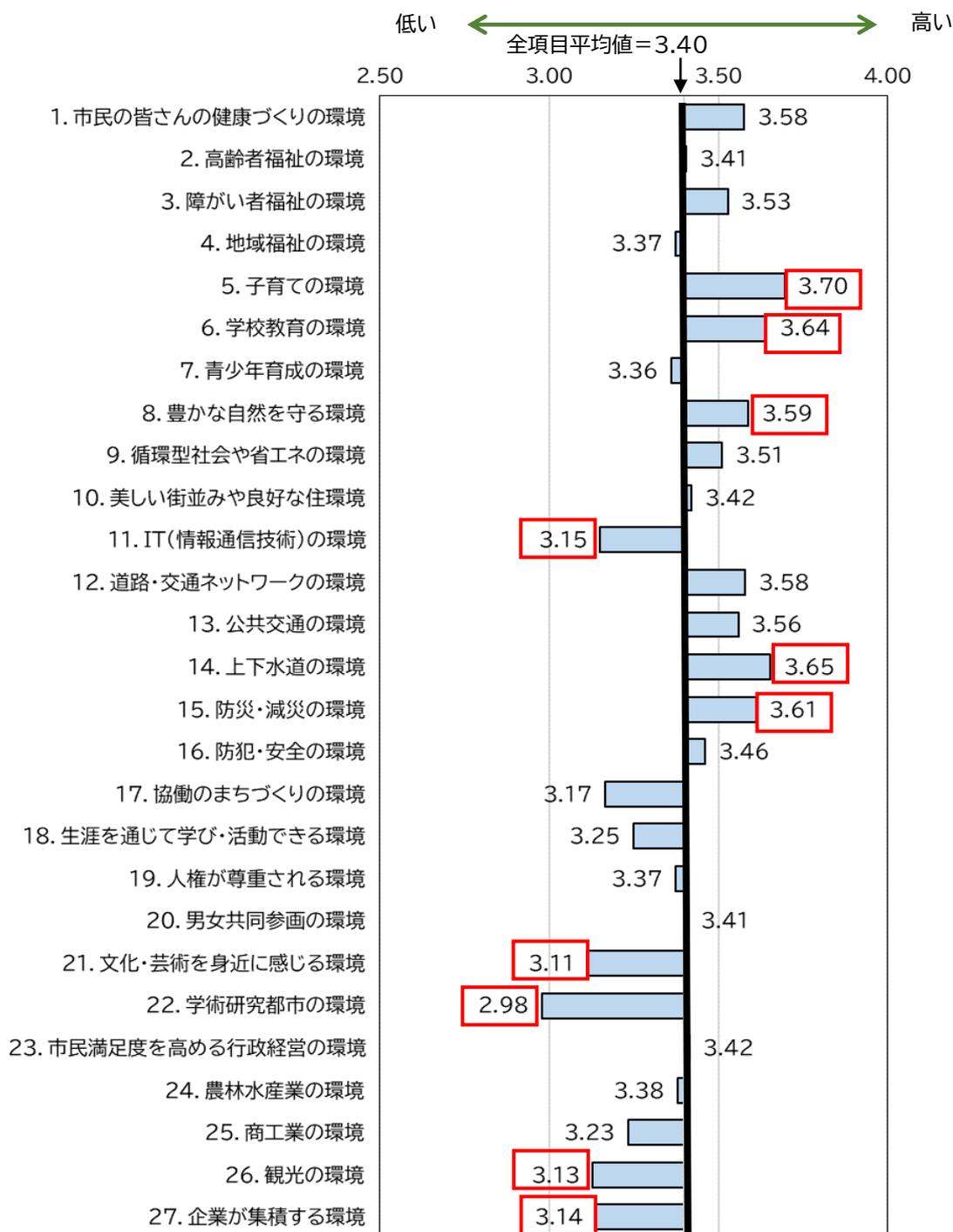
重要度 重要視している人の割合順

重要視している人の割合

重要視していない人の割合



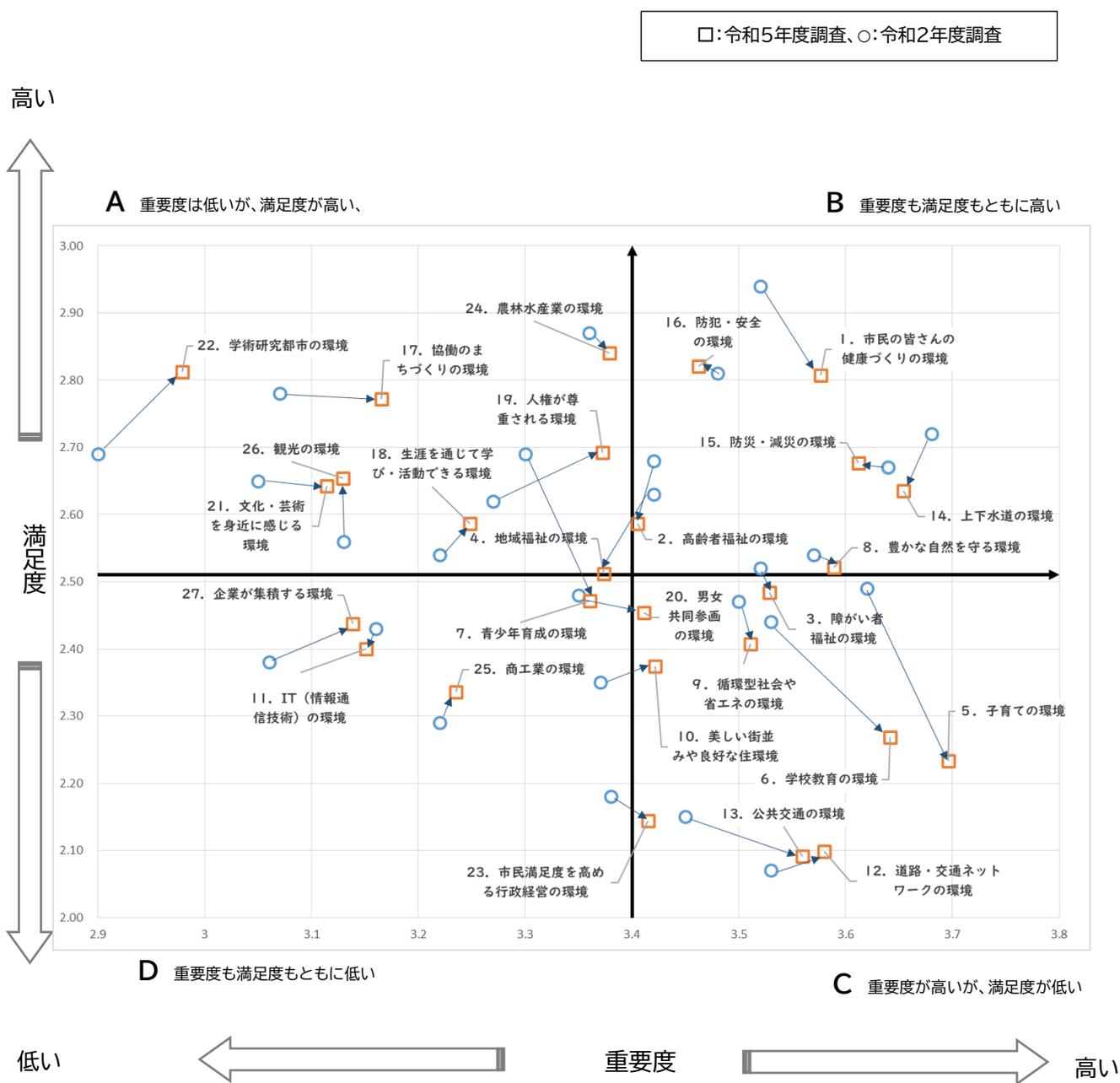
■ 重要度 重要度得点



重要度は、「5.子育ての環境」3.70、「14.上下水道の環境」3.65、「6.学校教育の環境」3.64、「15.防災・減災の環境」3.61、「8.豊かな自然を守る環境」3.59などが上位にあがっています。

一方、「22.学術研究都市の環境」2.98、「21.文化・芸術を身近に感じる環境」3.11、「26.観光の環境」3.13、「27.企業が集積する環境」3.14、「11. IT(情報通信技術)の環境」3.15などで重要度が低くなっています。

■ 満足度・重要度散布図



※次ページ表も参照

上の図は、各項目の満足度および重要度について、回答者全員の平均値の分布を示したものです。市の取り組み 28 項目について回答者の満足度(「満足」回答数×4点、「やや満足」×3点、「やや不満」×2点、「不満」×1点)と重要度(「重要」回答数×4点、「やや重要」×3点、「そこまで重要でない」×2点、「重要でない」×1点)を得点化し、回答者全員の平均値を項目ごとに算出しました。

上段：令和5年度調査、下段：令和2年度調査

項目名	区分	満足度	重要度
1.市民の皆さんの健康づくりの環境	B	2.81 (2.94)	3.58 (3.52)
2.高齢者福祉の環境	B	2.59 (2.68)	3.41 (3.42)
3.障がい者福祉の環境	C	2.48 (2.52)	3.53 (3.52)
4.地域福祉の環境	A	2.51 (2.63)	3.37 (3.42)
5.子育ての環境	C	2.23 (2.49)	3.70 (3.62)
6.学校教育の環境	C	2.27 (2.44)	3.64 (3.53)
7.青少年教育の環境	D	2.47 (2.69)	3.36 (3.30)
8.豊かな自然を守る環境	B	2.52 (2.54)	3.59 (3.57)
9.循環型社会や省エネの環境	C	2.41 (2.47)	3.51 (3.50)
10.美しい街並みや良好な住環境	C	2.37 (2.35)	3.42 (3.37)
11.IT(情報通信技術)の環境	D	2.40 (2.43)	3.15 (3.16)
12.道路・交通ネットワークの環境	C	2.10 (2.07)	3.58 (3.53)
13.公共交通の環境	C	2.09 (2.15)	3.56 (3.45)

項目名	区分	満足度	重要度
14.上下水道の環境	B	2.64 (2.72)	3.65 (3.68)
15.防災・減災の環境	B	2.68 (2.67)	3.61 (3.64)
16.防犯・安全の環境	B	2.82 (2.81)	3.46 (3.48)
17.協働のまちづくりの環境	A	2.77 (2.78)	3.17 (3.07)
18.生涯を通じて学び・活動できる環境	A	2.59 (2.54)	3.25 (3.22)
19.人権が尊重される環境	A	2.69 (2.62)	3.37 (3.27)
20.男女共同参画の環境	C	2.45 (2.48)	3.41 (3.35)
21.文化・芸術を身近に感じる環境	A	2.64 (2.65)	3.11 (3.05)
22.学術研究都市の環境	A	2.81 (2.69)	2.98 (2.90)
23.市民満足度を高める行政経営の環境	C	2.14 (2.18)	3.42 (3.38)
24.農林水産業の環境	A	2.84 (2.87)	3.38 (3.36)
25.商工業の環境	D	2.34 (2.29)	3.23 (3.22)
26.観光の環境	A	2.65 (2.56)	3.13 (3.13)
27.企業が集積する環境	D	2.44 (2.38)	3.14 (3.06)
平均点		2.51 (2.56)	3.40 (3.36)

- A :重要度は低いが、満足度が高い
- B :重要度も満足度ともに高い
- C :重要度が高いが、満足度が低い
- D :重要度も満足度ともに低い

重要度の得点が満足度の得点より 1.00 以上高い項目

- 「12.道路・交通ネットワークの環境」(重要度と満足度の差 1.48)
- 「13.公共交通の環境」(重要度と満足度の差 1.47)
- 「5.子育ての環境」(重要度と満足度の差 1.47)
- 「23.市民満足度を高める行政経営の環境」(重要度と満足度の差 1.28)
- 「6.学校教育の環境」(重要度と満足度の差 1.37)
- 「9.循環型社会や省エネの環境」(重要度と満足度の差 1.10)
- 「8.豊かな自然を守る環境」(重要度と満足度の差 1.07)
- 「10.美しい街並みや良好な住環境」(重要度と満足度の差 1.05)
- 「3.障がい者福祉の環境」(重要度と満足度の差 1.05)
- 「14. 上下水道の環境」(重要度と満足度の差 1.01)

令和 2 年度調査より満足度が上昇している項目

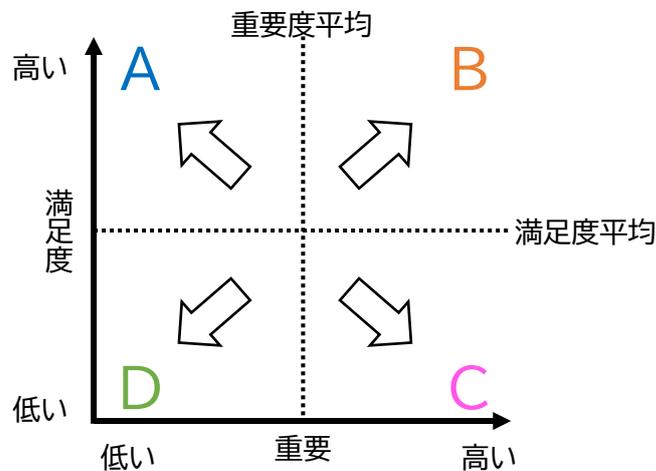
- 「22. 学術研究都市の環境」(満足度+0.12、重要度+0.08)
- 「26. 観光の環境」(満足度+0.09、重要度±0)
- 「19. 人権が尊重される環境」(満足度+0.07、重要度+0.10)
- 「27. 企業が集積する環境」(満足度+0.06、重要度+0.08)
- 「18. 生涯を通じて学び・活動できる環境」(満足度+0.05、重要度+0.03)など

令和 2 年度調査より重要度が上昇している項目

- 「6. 学校教育の環境」(重要度+0.11、満足度-0.17)
- 「13. 公共交通の環境」(重要度+0.11、満足度-0.06)
- 「19. 人権が尊重される環境」(重要度+0.10、満足度+0.07)
- 「17. 協働のまちづくりの環境」(重要度+0.10、満足度-0.01)
- 「22. 学術研究都市の環境」(重要度+0.08、満足度+0.12)
- 「27. 企業が集積する環境」(重要度+0.08、満足度+0.06)など

■ 満足度と重要度の散布図による分析

【散布図による相関関係の全体的な傾向】



縦軸に満足度、横軸に重要度を設定した散布図では、満足度と重要度をマトリクス上に示すことで、各施策の位置付けを整理する。満足度と重要度の各々の平均を示す点から左上(A)、右上(B)、右下(C)、左下(D)の矢印の4方向に進むに従い、以下のような傾向を示している。

A. 重要度が低く、満足度が高い(現状維持・見直し領域)

今後のまちづくりにおける重要度は低いものの満足度が高く、満足度の水準を維持していくか、あるいは施策のあり方を含めて見直す必要がある領域。

「4.地域福祉の環境」「17.協働のまちづくりの環境」「18.生涯を通じて学び・活動できる環境」「19.人権が尊重される環境」「21.文化・芸術を身近に感じる環境」「22.学術研究都市の環境」「24.農林水産業の環境」「26.観光の環境」

B. 重要度、満足度ともに高い(現状維持領域)

今後のまちづくりにおける重要度も満足度も高く、現時点での満足度の水準を維持していくことが必要な領域。

「1.市民の皆さんの健康づくりの環境」「2.高齢者福祉の環境」「8.豊かな自然を守る環境」「14.上下水道の環境」「15.防災・減災の環境」「16.防犯・安全の環境」

C. 重要度が高く、満足度が低い(重点化・見直し領域)

今後のまちづくりにおける重要度は高いが、満足度が相対的に低く、施策の重点化や抜本的な見直しなども含め、満足度を高める必要がある領域。

「3.障がい者福祉の環境」「5.子育ての環境」「6.学校教育の環境」「9.循環型社会や省エネの環境」「10.美しい街並みや良好な住環境」「12.道路・交通ネットワークの環境」「13.公共交通の環境」「20.男女共同参画の環境」「23.市民満足度を高める行政経営の環境」

D. 重要度、満足度ともに低い(改善・見直し領域)

今後のまちづくりにおける重要度も満足度も低く、施策の目的やニーズを再認識するとともに、施策のあり方や進め方そのものをあらためて見直す必要がある領域。

「7.青少年育成の環境」「11.IT(情報通信技術)の環境」「25.商工業の環境」「27.企業が集積する環境」

11. まちづくりに関する自由記載(主な意見)

■保健・医療の充実

- ・急患時など病院がもっと良い対応をしてくれないか。すべて薬のみ対応。不満、行く意味がない。
- ・病児保育の受け入れ人数を増やしてほしい。
- ・休日・夜間急患センターは熱があると受診できない。何のための医師会かわからない。
- ・健診の受診率を上げたいのはわかるけど働きかけ方をもう少し考えてほしい。意見を言うと「貴重なご意見として参考にさせていただきます」といつも言われ、何も反映されない。
- ・医師会病院は救急対応病院のわりにはレントゲン(エコー)なども取ってくれず対応が良くないので改善すべき。
- ・頸動脈検診などの検診などもしてほしい。
- ・医療費無償化を高校生まで延ばしてほしい。
- ・がん検診、特に女性のがん検診について受診できる病院が少ない。産科ではなくレディースクリニック(出産を目的としないような病院)が全くないので行きづらい。糸島市に誘致できないのであれば福岡市のクリニックと提携して受診できるようにするなどしてほしい。
- ・内科、外科、小児科、婦人科がそろった総合病院がほしい。

■高齢者等福祉の推進

- ・90才以上の高齢者と同居しているが、要介護・要支援でないデイケア等が受けられない現状。
- ・高齢化で空き家があるからリフォーム、リノベーションして販売、あるいは貸し出してほしい
- ・支援が子育て世代に重点をおいているように感じます。高齢の方への生活支援、経済支援もして頂けると有難い。
- ・高齢社会において、介護を担う人がどうしたら増えるのか、糸島市から発信し介護職員の増加を真剣に考えて欲しい。
- ・障がい者手帳の更新の手続きが遅すぎる。窓口まで行かずに郵送で対応してほしい。

■子育て支援の充実

- ・少子化対策として3人目からの出産祝い金を50万円にするなど若い世代への支援、保育料無償化とかを実現して下さい。
- ・子育て世代として、子どもたちが安心して遊び、学べる環境を整えていただきたい。
- ・結婚して子どもを育てる様になり思うことは子ども(未就学児)を連れて行ける公園や施設がとても少ない。コロナで休みが多かった期間、雨の日でも子どもが遊べる空間の施設がなかった。児童センターは平日のみ開いていて、休日は開いてないので、児童センターだけでも日・祝も開けていて欲しい。
- ・子育て世代ですが、産婦人科は糸島にしかないため子どもをつくるのをためらいます。また公園も少ないので遊びに行く時はいつも福岡市まで行きます。すべり台・ブランコ・砂場のみの小さな公園を増やしてほしいです。大きな運動公園じゃなく、小さな公園が沢山ほしいです。
- ・最近こちらで出産したので子育て支援のことに言わせて頂ければ、産後ケア等あるのは良いが、全てに対してお金がかかるのが、他の自治体と比べてあまり親切ではないと感じた。
- ・糸島市も福岡市みたいにおむつ無料配布やお祝い金のような制度、いわゆる子育て世代を大切にしてほしい。
- ・遊具が少なすぎる。もっと公園に遊具を増やしてほしい。
- ・子育て世代の移住も増え保育園のニーズも高いと思いますが、現状は保育士不足で入れないこともあるようです。糸島市として保育士確保への支援をしてもらえないのか？
- ・とにかく待機児童を何とかしてほしいです。
- ・街の環境は良い。ただ、福岡市は補助など給付される所が糸島市にはない。子どもの1か月の病院受診などの補助も差があるのは不公平な感じもする。子育てにおいてもっと充実させてほしい。
- ・産科、婦人科、小児科等の医療環境、病児保育や子どもの運動環境が他市に比べて遅れている様に感じる。若い人達の居住環境を金銭以外の面で充実させる事が糸島の発展につながると思う。

- ・福岡市や北九州市と同様に第二子の保育料が無償になってほしい。
- ・小学校からのメールで「公園でボール遊びをしないこと」という内容のものがありません。子どもが友達と思いっきり体を動かして、のびのびと遊べる公園を作ってほしいです。
 - ・障がいをお持ちの児童・成人に対して幅広く充実した受け皿を整備していただき、もっと民間が参入し、プラスアルファの給付(利用者、事業所双方)を行っていただき、継続的なサービスが受けられるようにご配慮いただきたいと思ひます。
- ・福岡市より引越してきましたが、思ったより子育てしづらく残念です。公園の整備、崩れている用具、草だらけ……。ちょっと外で遊びたい時に身近な所がありません。あっても駐車場がなく、赤ちゃん連れの子連れには沢山の荷物があるので利用しづらひです。
- ・神在公園が出来て 30 年あまりになります。よく保育園児が遊びに来ますが、遊具がありません。すべり台だけの昔のままの変わりばえしない公園です。最近では周りも住宅が建ち、若い人達・お子様もいらっしやいます。可愛い遊具があってもいいのではと園児たちの様子をいつも眺めながら年寄りながら思っています。
- ・子どもの医療費を福岡市同様一律 500 円にして欲しい。
- ・正社員で働きたいと思ひていますが、子どもが 3 人いて発熱などの病気の時は頼れる人もいないため私が休まないといけなひのでパートで仕事しています。発熱等で病児・病後児保育コアアを利用したいと思ひますが、何回電話しても「いっぱいキャンセル待ちです」と言われる事がほとんどなのでもう少し利用人数を増やして頂けると助かります。
- ・療育施設はもっと増やす必要があると思ひます。通う必要のある子どもが通えていない。
 - 子どもの夜間の急患受け入れ先を増やしてほしい。
- ・バス通学補助金制度のあり方を再考してもらえるとありがたい(補助金の振り込み方法)
- ・立哨当番はリタイアした大人がしてはどうか。子育て中で働いている人にとって朝の 30 分は貴重な時間。子どもとお年寄りのコミュニケーションにもなる。これを行っている校区(特に福岡市)は子どもの学力が高い。
- ・子育て支援について給付金以外での支援も考えてほしい。他市のオムツ定期便など。
- ・糸島市には様々なニーズのお子さんが学校に在籍していますが、人員不足を感じています。障がいを持っているお子さん、外国籍のお子さん、不登校のお子さん、家庭環境が厳しいお子さん。そんなお子さん達に対応するためには、人が全く足りていないように感じます。
- ・早く糸島も二人目保育所の料金を副食費だけにしてほしい
- ・小規模保育園に入園できても、その後認可保育園等にスムーズに移行できるわけではないので不安に思っている人がたくさんいる。どうか対策してほしい。
- ・こども、文化に関する予算を増やしてほしいです。妊婦健康診断の補助、無認可保育施設の健康診断の補助、不登校生徒が民間施設を利用する際の費用補助など、こどもに直接かかわる費用については他自治体を参考に早急に対応していただきたいです。

■学校教育の充実

- ・教育の充実。パートとか学校職員の増員。教育費を増やしてほしい。若い世代が定着するように。
- ・糸島に魅力を抱いて移住しても、進学を考えると問題もあると思ひます。過疎地においては、小学校・中学校などの統廃合を以前から取り上げられているが、地域の活性化に逆行するものと考えられる。例えば、糸島では実現していない小中学校化を推進し、地域の自主性も高める動きも必要かと思ひます。
- ・福吉中と二丈中の統合。
- ・小学校の老朽化が進み居心地が悪くなっているのを綺麗にして欲しい。
- ・パソコンを扱える人とそうでない人の差が激しい社会になったため、学校でも先生・生徒に丁寧にパソコンの使い方を教えて欲しい。
- ・現在小学生以下の子どもが 3 人おり、子育て世代の立場からの意見になりますが福岡市が実施されている子ども習い事応援事業を、糸島市も視野に入れていただけませんか。全部が値段が高騰し、習い事費用も高くなりしたいことをさせてあげられなくなってきました。
- ・非行や引きこもり等、年齢問わず相談出来る場所、自立支援をサポートする環境が整うといいなと思ひます。

■自然環境の保全育成

- ・美しい自然に囲まれた糸島市が有名になり、メディアにも沢山取り上げられているが、この環境をぜひ守り続けてもらいたい。
- ・新設拡張の開発でなく、足を知る生活を子ども達に引き継いでいってほしい。
- ・閑静な環境が好きで糸島に住んでいます。渋滞のストレスもなくすごせていましたが、最近は日常的に渋滞が起これ外部からの観光客で休日に地元を楽しむことができません。観光地化、ブランド化を進めることは経済的観念から捉えれば良いことだと思いますが、最近昔からの糸島とは違う印象を受けます。好きだった糸島を嫌いになるのは寂しくもあります。変えすぎないでほしいというのが正直な思いです。
- ・糸島市は全国でも名が知れるほどの場所となったが、開発や変化が自然を包括したものでなくてはならないと思う。例えば田園広がる地域に、赤や黄色のイラスト入りの看板が立っていたり、そこにある木々をそのまま生か自然を一旦排除してから新たに人工的に木を植栽するなどがみられ、景観や自然そのものを破壊して残念。
- ・糸島はこれからますます発展していくと思うのですが、自然を守ることと、開発のバランスを考えて、守るべき場所は守っていかないといけないと思う。簡単に田畑が潰されていくのを最近目にしますが、食品自給率を上げていかないといけないのに乱開発していいのだろうかと思う。観光資源でもある自然は保護されるべきとも。
- ・糸島の素敵な自然を残して欲しいです。海と山と空、肉も魚も野菜も、全てが糸島の魅力です。昔と変わらない風景をこれからも大切にしたいです。

■循環型社会の確立

- ・再生可能エネルギーは小水力発電に限らず、他の電源も積極的に導入し、エネルギー自給率をもっと高められればと思う。
- ・家庭用生ごみ処理機の助成が少なすぎる。
- ・自然を破壊してまで太陽光パネルの設置は必要ない。むしろ環境が悪い。

■都市機能の充実

- ・自然な海があるので考えていないと思うが、市民プールが欲しい。
- ・糸島市は地域によって格差があるため、街中を中心とした開発を分散した形で行ってほしい。
- ・市は積極的に区画整備に取り組んでほしい。特に前原地区は昔ながらの細い道が多く、地権者交渉等に市が積極的に先導してほしい。
- ・近年の異常気象に伴い大雨が頻発化。河川、用水路の増水による氾濫で危険を伴うため線路際の土地の整備をお願いしたい。

■交通環境の整備充実

- ・糸島市の道路が凸凹で悪い。
- ・道路の整備をしっかりとって欲しい。せめて国道だけは安全に。歩行者と車道を分けないと危ない！
- ・JR 筑肥線がちょっとした風雨により運行停止、遅延する。代替輸送もないため会社員は糸島に住みたくないと言われる。改善しないと人口が増えにくい。筑肥線が止まりにくいよう補助金を考え、線路にフェンスを設置できないか？
- ・ロードサイクリングが歩道の通行可の部分をほとんど通行していない。
- ・街灯を増やしてほしい。
- ・自転車のマナーが悪い。
- ・筑肥線、いとしま号など公共交通のアクセスには満足しています。しかし、筑肥線の空港発前原行きと、いとしま号博多バスターミナル発伊都営業所、加布里行きをもう少し増やしてほしい。前原郵便局前の交差点の下り車線に右折レーンを設けて欲しい。
- ・バスの本数を増やしてほしい。
- ・観光地での交通渋滞などオーバーツーリズム気味で、インフラが追いついていないと思う。地元に対して配慮が欲しい。

- ・歩道が確保されておらず、通学路が整備されていない。唐津街道は最悪。都市計画を考えていない。
- ・高齢者の移動手段。様々な声があり、取り組みは大変だと思います。
- ・公共の交通機関が全く充実していないため高齢者が免許を返納出来ないでいる。怡土校区はバスが日に2~3本しかなく、車がないと不便。福岡市のように65才以上の方に交通料金の補助やニモカの支給、タクシーチケットの支給などがあると良い。簡単に移動出来るキックボードの普及(レンタル等)など手段を考えるべき。
- ・バス券など移動手段の補助も福岡市はあり、糸島市はなし。
- ・通学路やサイクリングロードを整備してもらいたいです。国道 202 号は歩道が狭く段差もあって、自転車を通りにくいですし、横断歩道や歩行者用の信号が足りないと思います。
- ・インフラの整備をお願いしたいです。前原から先へのアクセスがものすごく不便で車がないと移動が大変です。
- ・202 号(唐津街道側)の渋滞がすごく信号も右折矢印が出ない所も多く、時差式にすれば良いのと思う所が多いです。前原ICも事故が多いのに全く信号が付く気配もない。(少しずつ道路も増えたり広くなったりしている所もあり、ありがたいと思います)最近ではタクシーもつかまらないことが多いので高齢になり車を手放すときは福岡市内に移らなければいけないか等もこの年齢から考えています。
- ・農業用トラクター等も通る所は砂利がえぐれて雨が降ると水たまりが深くなり大変。
- ・超高齢化社会において、免許返納がスムーズに出来るような交通機関の整備を進めてほしい
- ・令和 5 年 7 月上旬の大雨で道が崩れた大野二丈線はいまだ通れない。早い復旧が必要。
- ・西九州道、波多江インターチェンジの新設。JR 九州と連携し、風に強い JR 筑肥線を作り上げる。
- ・街で見かける点字ブロックの欠けた部分を修繕して欲しい。
- ・前原道路の前原~周船寺間の出入口を増やして欲しい。
- ・交通のインフラが進んでいないのではないのか。例えば新しい運動公園、体育館ができたが、外の市から来た人達の交通手段がない。バスを利用するとしても便数が少なく、子ども達は糸島高校前駅から運動公園まで歩いて行ったという話を聞きました。便数を増やすとか何か方法がないのかと思います。歴史資料館にしてもそう思います。
- ・コミュニティバスは赤ちゃんと一緒に利用することが困難。ベビーカー等乗せられない。
- ・筑前前原から下りの本数を増やしてほしい。加布里、一貫山から深江間の朝の遅延などが多く困っています。対策を考えてほしいです。
- ・横断歩道など薄くなっている所をはっきり書いてほしい。
- ・中央線、停止線の消えている所の補修。
- ・加布里駅前にバス停があると便利だと思う。
福吉駅にも快速電車が停まればいいと感じる。タクシーは停まっていないし、家族が車で外出している時などは車で送ってもらえない。天気・雨風は仕方がないが、急な事故などでJRが運休等の時に困る。早めに家を出ても間に合わない。
- ・街によって整備されている所とそうでない所の差が大きい。私が住んでいる場所は駅から家まで街灯が少なく暗い。明るさも乏しいので夜道はとても恐ろしい。道もコンクリートと網の排水溝で段差がひどくお年寄りのカートやベビーカーの人はよく躓き、車輪がはまっているのを見かける。誰もが普通にスムーズに通行できるようにしてほしい。
- ・はまぼうの利便性がわからない。利用しようと思わない。シニア向けなのか。行先が一目でわかるようラッピングしたり、料金も 100 円とわかるようにしてほしい。
- ・波多江から九大学研都市までの渋滞を何とかして欲しい。前原駅まで西鉄バスを運行して欲しい。
- ・九大に繋がる道を取り締まってほしい。方向指示器を出さない車、スピードを出す車が増えている。
- ・子どもの中学校が志摩中の予定ですが街灯が少なく暗い為犯罪事件が起きてもおかしくないと思います。何か起こってでは遅いので、通学路は明るくしていただきたいです。
- ・コミュニティバスをノンステップバスにするなどバリアフリー化を希望する。
- ・糸島高校駅横の貴重な生活道路が駅建設のために無くなり、南北が分断され、最初からわかっていることだが大変不便している。おかげで、狭い住宅街の道を通る事になり子ども達にとっても大変危険です。元々道があった場所にアンダーパスを造るか踏切を造れないものか？至急議題に上げて検討して頂きたい。
- ・アンダーパスは不要。昨今大雨被害が多く災害の危険を伴うので怖い

- ・あごら東側のアンダーパスの道路計画について、大雨時の対策は？水の排水について考えは？平面の道路計画に変えられないのか？大きな物件に対する計画も重要だが、小さな物事、改修等も目を向けてほしい。
- ・何年も通学路の安全対策をお願いしても全く実行されず、毎日の通学が心配。早く対応して欲しい。
- ・筑前前原駅とイオン糸島付近の間に駅を作ってほしい。また九州大学伊都キャンパスとの間とも結び、九大学研都市駅と四角になるよう整備してもらえるとより住みやすくなり若い人口の増加につながると考えられます。
- ・伊都菜彩から怡土方面に行ったところの交差点(右に曲がったら東中がある)は、時差信号にした方が良さそうな気がします。割と車通りが多くて渋滞時は東中の方に行く右折車がいたらぜんぜん進まないです。

■上下水道などの整備

- ・水道料金等が福岡市等に比べて高い。
- ・上下水道、下水整備がされない地域がある事に納得できない。
- ・水道の塩素臭がひどいのを改善してほしい。
- ・度々、近所でヘド口臭がするのは、下水道未整備のため、浄化槽の無い家庭から直接排出される生活排水が原因と思われるので、早期の下水道整備もしくは浄化槽設置の推進(全額に近い補助)に積極的に動いてほしいです。

■防災・防犯体制の確立

- ・防災行政無線の戸別受信機の導入を考えてほしい。
- ・山間部の環境次第で平野部、海等が豊かになると聞きますが、「防災上危険では」と思うこと等見受けられたりするし、色々な面(自然災害も含む)でまずは山間部の整備を重視してもらいたい。街灯の増設をお願いしたい。
- ・歩道を広く整備してほしい。道の狭い所や視界の悪い所での高校生・中学生の運転する自転車の飛び出しが目立つ。ミラーを増やしたり、一時停止などの交通指導を行って欲しいです。防災放送などのサイレンの音が、別の所から聞こえてくる音がずれたり、重なって聞こえたりして聞きとりにくいことが多いので、緊急の場合や重要な放送だったりすると困るので改善して欲しいです。
- ・校区に1台の防犯カメラも無い。
- ・災害があった場合、市役所がしっかり対応出来ることが大切。新しい市役所が建設されたことは市民の投資で大正解です。
- ・治安を良くするために交番を設けてほしい。
- ・いつも思うのですが、災害や何かあった時にスピーカーでアナウンスの車が通ることがありますが、何を言っているのか本当にわからない。これが一番困ることです。はっきりとクリアに聞こえるように考えて下さい。
- ・毎年ひどくなる水害の対策として河川の整備にもう少し力を入れてほしい。昔から池田川沿いに住んでいるが、川の水位が上がってからのダムの放流が理解不能。瑞梅寺ダムと連携をとり放流のタイミングを再検討してほしい。
- ・雷山川の土手で小学生が遊んでいる。川に落ちる危険性があるが、何も対策されていない。

■協働のまちづくりの推進

- ・地域のつながりはイベントを行う事だけでは強くなっていない。助け合いの環境を構築するために現在普及しているITを利用して人を繋げるなど、柔軟に新しいアイデアを投入できるようにして、どの年代でもよりシンプルに共助しやすい地域づくりは可能であると思う。
- ・多くの情報が市民に共有されていて、とても良いと思う。ただ、まちづくりについて市民の老若男女を集めて話してみる会を開くなどすると、さらに情報共有ができると思う。
- ・地域の行事が区長など決定権のある人次第というか、そこにやる気がなければどうにもならない。自治会や子ども会の運営に不満があっても移住者の意見を取り入れてもらえず、抜ける人も増えている。移住者と地元の方がうまくやっていくサポートが行政にあると助かる。

■生涯学習機会の充実

- ・図書館の充実をお願いします。
- ・高齢になり運転もできなくなれば、楽しみはテレビなどだけに限れる。地域での健康、生きがい作りのなものが増えればと思う。
- ・あごらの運動室の機器の充実を！
- ・運動公園がせっかくできたが、利用者視点で運営をより良く、より使いやすいものにしようという姿勢が欠けていると感じる。
- ・新しくできた運動公園の野外グラウンドの使用料を子どもからも取るのはいかがなものかと…。どのよう
に使用料規則ができたのか知りたいです。
- ・新しい多目的体育館はきれいでとても嬉しいですが、貸切料金の値段が高く、部活動で使用するとき、
来年から有料になるということで残念です。
- ・糸島市運動公園ができたのはいいが、芝生広場が狭すぎる。今津運動公園くらいあるとよかった。
- ・市内の運動施設を壊してあれだけの土地と建物を作ったのに利便性は悪く、内部の広さも狭い。糸島の
スポーツのレベルが落ちていく。糸島のスポーツの魅力が下がっていく。
- ・高齢者が気軽に通えるスポーツ施設の充実希望。
- ・美術館、プールがほしい。体育館を作るならボルダリング施設等も作ってほしい。
- ・糸島には陸上競技場がありません。福岡マラソンのゴール地点の近くに将来陸上競技場を作ってもらい
たい。
- ・朝早くから利用できる勉強ブース(7:00 オープン、Wi-Fi 付き)があれば市のサイトにピックアップして
ほしいです。なければ、作って頂けると幸いです。
- ・新しく運動公園ができたが、常にクラブチーム等の試合や練習があつて駐車場が停められない。一般の
人が遊べない。広い土地があり、子どもも増えているのに福岡市内の方が公園がたくさんある。
- ・明るく開放的な図書館やコミュニティセンターが欲しい。常に何かイベント的な事が出来、多くの人
が気持ちよく行きたくなるような施設と環境があると良いと思います。
- ・公園をもう少し増やしてほしい。小さな公園しかなく、体作りをする設備もない。以前住んでいた大野城
市など公園に体作りをする設備があった。市民プール等もない。市民の健康を考えるならば、体づくりが
できる設備、施設を設備するべきではないか！
- ・小学一年生の息子が糸島市内のサッカーチームに所属しています。東風小学校と周船寺小学校のグラ
ウンドを利用させてもらっているのですが、東風小のグラウンドはナイター設備がないため冬の時期の練
習は17時～18時30分までほぼ真暗闇の中で練習しています。見学している保護者はケガをするの
ではないかとヒヤヒヤしながら見えています。ナイターの設置をお願いしたいです。
- ・糸島に屋内プールがあつたらいい。
- ・雷山運動公園を整備するのに伴い、いくつかの運動場を閉鎖しているが、スポーツ少年団の活動場所
がなくなっているのではないかと？
- ・福岡市のように大型遊具がある公園が欲しい。小戸公園まで行く事があり福岡市が羨ましい。
- ・球技ができる公園が欲しい。

■男女共同参画の推進

- ・男女共同参画といいますが、子ども会の役員はほぼ100%女性です。子育てに関する面倒事は女性に
任せがちな風習を変えてほしいです。
- ・海外みたいに町にレインボーフラッグやトランスジェンダーフラッグ置いてほしい。

■文化・芸術の創造

- ・長年滞っている平原遺跡の史跡公園整備を早急に実施願います。
- ・糸島市は平原遺跡などとてもない歴史的遺産があるのに、なぜ大々的に表に出さないのか
- ・糸島市の芸術文化を高めるため、せめて伊都文化会館のピアノを新しく入れ替えてほしい。

■九州大学との交流の推進

- ・九大と連携し小中高生と九大生との交流を図り、塾に行けない(お金がない)児童と学生を結ぶ活動が

あるなら税金を投入して欲しい。

- ・せっかく九州大学があるので、九州大学との市民との連携(研究・教育・学生の活動など)がよりたくさんあると、九州大学の学生にとっても市民にとっても非常に良い交流になるのではないかと思います。
- ・九州大学や西南学院大学などの大学との連携を進めていただき、糸島市内の小中学校での出前講義や大学生による補習など児童生徒の学習環境を整えていただければ、学術都市として新たな糸島の良さを作ることができると思います。

■行財政改革の推進

- ・自助、共助の精神が一番必要。公助は本当の弱者への福祉対策で良いと思う。行政サービスの行き過ぎは甘えの構造が出来て良くないと思う。
- ・市役所・運動公園、アンダーパス計画と箱物行政にみえる
- ・市民の目からすると公共工事にお金がかかり過ぎではないか。使用できるものは修理などで済ませた方がよい。
- ・住民税が高く、水道代も高い。交通の便もものすごく悪い。市役所建て替えに約 65 億円。本当に無駄遣いです。その割に役所職員の給与は全国の自治体の中でも高い方。もう少し市民のことを考えた行政になってほしいと切実に思います。

■農林水産業の振興

- ・糸島市の人気を持続するために、農林水産業の支援と後継者づくりの施策充実を願います。
- ・あまおうをアピールしていったほうがいい。
- ・農業継承の取り組みを強化してほしい。
- ・現直売所はまだまだ利用者は限定的な印象を受ける たまには、一箇所に集まり大規模な青空市など開催して認知度を上げたりしてはどうだろうか？

■商工業の振興

- ・スーパーを増やしてほしい。
- ・働くことができる場所が少ない。
- ・今年の電子地域振興券が去年よりも使いにくかった。アプリにしてほしい。
- ・前原商店街は日曜休みで閉店時間も早く、夜は真っ暗。マルショクサンリブ跡地がマンションになり人通りが減って全体的に寂れた感じ。観光で志摩方面が賑わうのもいいが、糸島市民が生活しやすくなるよう火の見通り、イリスロードの開発をお願いしたい。
- ・糸島商工会主催の 創業塾に参加させていただきましたが、とても参考になりました。市民行事がたくさん開催されているので 積極的に参加したいと思います。
- ・高齢者・子育て世代・障がい者等の意見だけでなく、独身の労働者の意見をまちづくりに反映してほしい。
- ・一部の人の意見しか反映されないまちづくりは無意味。

■観光の推進

- ・二見ヶ浦の観光が多くなっているので、トイレを綺麗にしたり、数を増やしたりして欲しい。
- ・車がなくても糸島市を観光できるように、鹿児島市のような循環バスがあったらいいのになと思う。

■企業の誘致と新産業の創出

- ・病院(産婦人科)とチェーン店の誘致。
- ・コストコなど大きな企業を誘致してほしい。
- ・海辺の人気を生かした高級宿泊施設誘致してほしい
- ・糸島プレミアムアウトレットのような大型商業施設を開業する。

■その他

- ・糸島市として様々な取り組みをしていただいていることに感謝します。今後も市民の意見をしっかりと吸い上げてもらい、よりレベルアップしたまちづくりを期待します。私事ですが、糸島市の別荘地も糸島市

の一市民。きちんと市税も納めているので声を拾い上げて欲しい。

- ・市街化調整区域の見直し。道路沿いなので建築できない。30年以上相談しているがダメ。関係ないかもしれませんが、学校の先生達には喫煙所はないのでしょうか？西中そばの海で数名の先生がタバコを吸われているのを見ます。悪いとは思わない。先生も人です。吸っても良いと思います。すでに設置されているかもしれませんが、適所に場所を設けては・・・。
- ・今の世代の子ども達は将来糸島市に住みたくないと思うし、親は住ませたくない。糸島市は何にしても不便すぎる。
- ・市役所は建てかえる必要があったと思えない。福岡市のように潤っていないので改修で良かったのでは。
- ・鳩やカラスの糞害が年々悪化し、汚い。どぶ川を寢床にしているので塞いでほしい。
- ・家で菜園を作っても猪による被害がすごく多くて、大変困っている。
- ・財政が厳しいと言っているのに、あんな市役所必要ですか？何億と聞いてますが。生活の苦しい人はいっぱいいます。老人、障がい者、人の命の方が大切では？生活苦の方に支給したら？
- ・糸島市クリーンセンターを月1回でもいいから土日にかけてほしい。福岡市も開放している。
- ・空き家が多いのでどうにかしてほしい。草が生えすぎたり街の見た目も少し悪くなります
- ・市民の考える良いまちと行政の考える良いまちには、かなりギャップがあるように感じます。市が潤うことで市民も潤うのであれば応援できますが、今は決してそうはなっていないように思います。
- ・怡土校区は店もなく、今後、免許がなかった時が不満。人口が増えてきているので、怡土校区にお店を作してほしい。
- ・市民税以外の区費や組費は高すぎると思う。
- ・映画館が欲しい！市民の楽しみや近隣の人々の集約につながると思う。スマホで見る映像も良いが、映画館の臨場感には敵わない。福岡県の西部地区に位置する糸島にできれば新たな集約が見込める。観光客も呼び込める可能性がある。
- ・市役所の職員は高慢な方が多く、市民のために働いているとはとても考えられない。公務員としての意識を改革していただきたい。
- ・回覧板の制度をやめてほしいです。
- ・犬を飼っているのですが、糸島は福岡の中でもレプトスピラ症の感染が多いと聞いています。糸島はドッグランも多いし、散歩させている時も心配です。人間も大事だけど、ペットも守られるべきです。
- ・福吉駅にエレベーターがないため高齢者や妊婦さんがいつも大変苦勞しています。
- ・私利私欲の道路やアンダーパスなど、難しい言葉を並べていかにも「丁寧に説明していますよ」みたいな市民への説明ではなく、誰にでも子ども(小学生)にもわかるような言葉で言ってもらわないと何も分かりません。市民の理解力ではなく、説明する側、伝える方の発信力、説明力がしっかりしていないとみんな理解できないと思います。
- ・前原駅周辺やイリスロードなどの活気が全くない。糸島は人気で注目されているのに、中心となる駅が栄えていないと何度も来たいと思われなくなるのもっと力を入れるべき。駅ビルも残念。若者が集まるおしゃれな駅にしてほしい。
- ・組費の支払いを口座振替にしてほしい。
- ・アンケートに回答される方は高齢者が多くなると思う。全体で分析すると高齢者中心の意向が強くなると思われる。20年後のまちを考えたときに、30～40代の回答に別途着眼して、しっかり分析されることを望む。なお、高齢者への施策を軽視している訳ではないので、その点について誤解のないようお願いしたい。
- ・道路沿いに住んでいますが、毎日毎日暴走族のバイク音がうるさくてたまりません。
- ・言わなくてもわかっていると思いますが、お年寄りの方が増え、子ども達の数は減少して、物価もあがり、働いている方、働いていない方、どちらとも生活が困難。問題解決の秘策はやはりお金です。市民が少しでも喜び、この街に住みたいと思って欲しいのであれば絶対改善すべき。
- ・糸島市が全国的に有名になってきた今、糸島市オリジナルの銘菓(日持ちがするもの)があれば、もっと良いのに・・・と思っています。
- ・地区の自治会に入れと強制的に加入させられ、イベントなどに参加しないと近所の人がワーワーうるさい。当番が回ってくる。本当に嫌です。
- ・自然豊かでゆっくりしている糸島が好きですが、最近は観光や土地の開発などが多くなっていると感じ

ます。糸島の売りは自然だと私は思っていますので田舎をすぐに住宅に変えるなどはせず、農業をしたい若者などを集めたり、山の手入れをしたりと本来の糸島を保ってほしいと思います。観光に関しても、やりすぎると飽きられると思うので、ほど良くやっていって長く興味を持ってもらえるよう対策して頂きたいです。私的には観光(レジャーなどの施設)はもう十分だと思っています。

- ・糸島の財産である観光業をもっと充実させるべきです。宿泊施設を増やすこと。高級リゾートホテルと若い世代向けの安価なホテルが必要。日帰り産業だけでは収益率が低く市は潤えない。市内には素晴らしいゴルフ場が多数ありプロの試合もあり全国的にもいい環境の町と思う。しかしゴルファー育成関連、ゴルフショップ等々全くなく、上手く活用出来ていないのもったいないと考える。市民への還元も含めて努力していけば、大きな産業に育成出来ると思うが・・・。
- ・波多江の田んぼや小川にポイ捨てのゴミが目立ちます。そういうところでモラルの低さが分かります。もう少し公共のゴミ箱を設置してみてはどうでしょうか？それかゴミ袋の値段を下げてみて下さい。
- ・飼い主のいない猫と飼い猫に助成金を出していただきたい。ただでさえ飼い主のいない猫が多い地域であるにも関わらず、何の助成金も出ず他の地域に比べて遅れていると思う。糸島市の観光大使にもんたくんを選んでいるのに・・・。福岡県からだけでなく、日本全国から注目されている糸島市なので人間も動物も住みやすいモデルとなる市でありたいと思います。
- ・とても住みやすく地域の方もいい人ばかりで良い環境である。
- ・ゴミ袋代が高い。流しのタクシーがない。喫茶店が少ない。
- ・糸島市に住んで12年になります。福岡市とは比べものにならない空気のきれいさや住めば都とはこのことです。夕方の5時、夕やけこやけのオルゴールがなんともいえないくらい大好きです。
- ・少子化なので結婚できるようにもう少し力を入れてほしい。
- ・外からの移住者(若い人)には手厚いが、地元の人にももっと手厚く住みやすい糸島市にして欲しい。
- ・糸島の美しい自然や環境にとっても満足しています。まちもきれいです。
- ・福岡市との合併推進。
- ・最近、住宅街でも井戸を掘る家があるが、密集している住宅街で大丈夫か不安になる。
- ・糸島市議会の内容を広島県安芸高田市のようにYouTube配信して市民に知らせてほしい。
- ・公園の清掃をシルバー人材センターに頼んでいるが、自治区でも定期的に行っているのにシルバー人材センターの人たちが来てもらうことがなく帰っている。定期的に見回り清掃することも大切だろうと思うが、回数を減らすと費用の削減になると思う。
- ・九州大学ができたことに加え、農地が後継者不足などで荒れイノシシ被害が多くなり困っている。
- ・野外イベントが22時くらいまで行われ音がうるさい。風向きによりすごく聞こえる。21時以降の野外でのマイクの使用をやめてほしい。近所迷惑になるくらい響いている。
- ・福岡市と同じく住民票をコンビニで100円で取得できるようにしてほしい。
- ・糸島が広く知られているのは良いことだと思うが、若い人が創り上げた物ではなく先人の方々が守ってきたものが多くあり、それが今知られている。糸島の自然と高齢者を大切にしてほしい。
- ・糸島市のブランド力は天下一品だと感じています。大好きな地元、糸島がより良い街になるようによろしく願います。
- ・糸島産の野菜や魚をもっと知ってもらうため、市役所新社屋に、レストランができれば良かったと思う。健康を意識した、タニタ食堂みたいなものなら、なお健康づくりにもいい。
- ・とても素敵なまちづくりだと思います。市民の方が快適に生活できるように働きかけてくださりありがとうございます。
- ・不法建築、不法投棄など、秩序を乱す行為をなくしてほしい。
- ・糸島市外で就労しており、どうしてもその地域と比べてしまい不便が目立ってしまいます。財政難な中、行政の目が自分の住む地域まで行き届かなかなあと、高齢になり不安が募るばかりです・・・
- ・犬を飼う人に対して、糸島市からマナー啓発を徹底的にして欲しい。自治会の区長さんに言っても対処できず。ご近所トラブルに自治会だけでなく市でも対応して欲しい。
- ・糸島の景色のいい場所で雑草が多いせいで、景観が悪くなりもったいないなあと思う事があります。(志摩イオン近くの川沿いや唐津方面の海沿いの道路脇など)行政区だけでは清掃は難しいのなら市が清掃を請け負って欲しいです。
- ・糸島市は市としてのブランドだけに頼りすぎていて、市政が市民のために働いていないと感じる。
- ・野北海岸付近の環境整備に疑問を感じる。本来、家屋などを建てるのが禁止されてる場所にコンテナ

などが多く運び込まれ設置されてる場所を目にすることが多くなっている。美しい環境を守るにはある程度の規制が必要かと考える。

- ・与えられる情報だけでは、認識できていない事項も多くもっと積極的に自分から情報収集する必要があると感じた。
- ・糸島市のラインのメニュー内容をもう少し充実させてほしい。
- ・ゴミの収集は長期休暇の時も行っていて欲しいです。
- ・隣家の香害に悩んでおり、市役所に相談しても拒否されるだけで、アドバイスもなく泣き寝入りの状態です。地域の組合役員さんをはじめ、民生委員の方の見回りなど、安心して相談できる場や、組毎でも定期的にアンケート調査を設けてくださることを希望します。
- ・「市民が利用しやすい施設」「まちづくりの拠点」という名目で各小学校区にある市立公民館をコミュニティセンターに移行したはずだが、以前との違いがまったく見えない。
- ・都市ガスを普及させて欲しい。

1. 調査票

令和5年度 糸島市 市民満足度調査

- 皆様のご意見をお聞かせください -

(想定回答時間 約10分)

日ごろから、市政の振興にご理解とご協力をいただきありがとうございます。

糸島市では現在、長期総合計画に掲げる将来像「人とまちの魅力が輝く 豊かさ実感都市 いとしま」の実現に向けて、持続可能なまちづくりを進めています。

この調査は、市民の皆さんの日ごろの意識やお考え、現在の状況などをお聞きし、それらを今後のまちづくりに役立てることを目的に実施するものです。

お手数とは存じますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力いただきますようお願いいたします。

令和5年11月 糸島市長 月形祐二

◆ご記入・ご返送に際してのお願い◆

【実施概要】

- 1 調査対象：満18歳以上の市民の皆さんから、**2,000人**を無作為に抽出。
※個人情報保護に関する法律第69条第2項第2号の規定に基づき、住民基本台帳から抽出を行っています。
- 2 回答方法：以下①又は②のいずれか1つの方法で**11月30日(木)**までにご回答ください。
 - ①別紙調査票にご記入いただき、
調査票のみ、同封の返信用封筒で切手を貼らずに返送してください。
 - ②パソコンやスマートフォンから Web ページにアクセスいただき、回答してください。

https://questant.jp/q/R5_itosima_manzoku



【その他】

- 1 調査には**無記名**でお答えください。
- 2 ご記入いただいた内容は、**上記の目的以外に使用することはありません。**
- 3 調査結果は、統計的に処理し、令和6年4月頃、市ホームページや広報いとしまなどでお知らせします。

【お問い合わせ先】

<糸島市市民満足度調査受託者>
株式会社 西日本リサーチ・センター
電話 092-751-7968

1 あなた自身のことについてお聞きします。(記入時の状況でお答えください)

問1. あなたの年齢は。(1つ選んで○をつけてください)

- | | | |
|-----------|-----------|-----------|
| 1 18歳～24歳 | 2 25歳～29歳 | 3 30歳～39歳 |
| 4 40歳～49歳 | 5 50歳～59歳 | 6 60歳～64歳 |
| 7 65歳～69歳 | 8 70歳以上 | |

問2. あなたの性別は。(1つ選んで○をつけてください)

- | | | |
|------|------|-------|
| 1 男性 | 2 女性 | 3 その他 |
|------|------|-------|

問3. お住まいの校区は。(1つ選んで○をつけてください)

- | | | | |
|---------|----------|---------|---------|
| 1 波多江校区 | 2 東風校区 | 3 前原校区 | 4 前原南校区 |
| 5 南風校区 | 6 加布里校区 | 7 長糸校区 | 8 雷山校区 |
| 9 怡土校区 | 10 一貴山校区 | 11 深江校区 | 12 福吉校区 |
| 13 可也校区 | 14 桜野校区 | 15 引津校区 | |

問4. 家族構成は。(1つ選んで○をつけてください)

- | | | |
|-------------|----------|-----------|
| 1 単身(同居人なし) | 2 夫婦のみ | 3 親と子の二世帯 |
| 4 親と子と孫の三世帯 | 5 その他() | |

問5. 同居する家族の中に小学生以下の子どもはいますか。(1つ選んで○をつけてください)

- | | |
|------|-------|
| 1 いる | 2 いない |
|------|-------|

問6. 同居する家族の中に65歳以上の高齢者はいますか。(1つ選んで○をつけてください)

- | | |
|------|-------|
| 1 いる | 2 いない |
|------|-------|

問7. 職業は。(1つ選んで○をつけてください)

- | | |
|--------------------|---------------------|
| 1 企業、役所、団体などの正規職員 | 2 自営業(農林漁業、家族従業者含む) |
| 3 パート・アルバイト、契約社員など | 4 家事専業 |
| 5 学生 | 6 無職(定年退職者含む) |
| 7 その他() | |

問8. 糸島市に住んでいる期間(合併前の前原市、二丈町、志摩町を含む)は。
(1つ選んで○をつけてください)

- | | | |
|--------------|------------|-------------|
| 1 3年未満 | 2 3年以上5年未満 | 3 5年以上10年未満 |
| 4 10年以上20年未満 | 5 20年以上 | |

2 子育てや生涯学習についてお聞きします。

問9. 保育所や幼稚園、放課後児童クラブなどの子育てサービスが充実していると思いますか。
(1つ選んで○をつけてください)

- | | | |
|-------------|----------|-----------------|
| 1 そう思う | 2 ややそう思う | 3 どちらとも言えない(普通) |
| 4 あまりそう思わない | 5 そう思わない | 6 わからない |

問10. 安心して子どもを生み育てられる環境が整っていると思いますか。
(1つ選んで○をつけてください)

- | | | |
|-------------|----------|-----------------|
| 1 そう思う | 2 ややそう思う | 3 どちらとも言えない(普通) |
| 4 あまりそう思わない | 5 そう思わない | 6 わからない |

問11. 日ごろから、スポーツに親しんでいますか。(1つ選んで○をつけてください)

- | | | |
|--------------|------------|-------------|
| 1 親しんでいる | 2 やや親しんでいる | 3 どちらとも言えない |
| 4 あまり親しんでいない | 5 親しんでいない | |

問12. お住まいの地域では、地域全体で青少年の健全育成に取り組んでいると思いますか。
(1つ選んで○をつけてください)

- | | | |
|-------------|----------|-----------------|
| 1 そう思う | 2 ややそう思う | 3 どちらとも言えない(普通) |
| 4 あまりそう思わない | 5 そう思わない | 6 わからない |

3 ボランティア活動や地域活動などのまちづくりへの参加についてお聞きします。

問13. 日ごろから、行政区や校区などで開催される地域の行事に参加していますか。
(1つ選んで○をつけてください)

- | | | |
|--------------|-------------|---------------|
| 1 おおむね参加している | 2 たまに参加している | 3 ほとんど参加していない |
|--------------|-------------|---------------|

問14. 普段の生活の中で、その地域の一員としての意識や周りの人とのつながりがありますか。
(1つ選んで○をつけてください)

- | | | |
|--------------|--------------|-------------|
| 1 ある | 2 どちらかと言えばある | 3 どちらとも言えない |
| 4 どちらかと言えばない | 5 ない | |

問15. 最近1年間に、ボランティア活動(環境美化活動や防犯・防災活動など)に参加したことがありますか。(1つ選んで○をつけてください)

- | | |
|------|------|
| 1 ある | 2 ない |
|------|------|

4 男女共同参画や多文化共生の推進についてお聞きします。

問 16. 「男女は社会の対等な構成員」とする男女共同参画社会においては、自分のことも相手のことも大切にできる関係性が非常に重要ですが、生活の本拠を共にしたことのない交際中のカップル間に起こるデートDVという言葉を知っていますか。

(1つ選んで○をつけてください)

- | | |
|--------------------|--------------|
| 1 内容をよく知っている | 2 内容を少し知っている |
| 3 聞いたことはあるが内容は知らない | 4 全く知らない |

問 17. みんなで解決すべき近年の人権問題の中に、誰を好きになるかということや自分の性(男性・女性・その他)をどう認識するかは、その人の自由であるということへの周囲の理解に関する問題がありますが、SOG I (性的指向、性自認)という言葉を知っていますか。

(1つ選んで○をつけてください)

- | | |
|--------------------|--------------|
| 1 内容をよく知っている | 2 内容を少し知っている |
| 3 聞いたことはあるが内容は知らない | 4 全く知らない |

問 18. 糸島市では国籍や文化が異なる人びとが、お互いに地域で支え合いながら、暮らしていると思いますか。(1つ選んで○をつけてください)

- | | | |
|-------------|----------|-----------------|
| 1 そう思う | 2 ややそう思う | 3 どちらとも言えない(普通) |
| 4 あまりそう思わない | 5 そう思わない | 6 わからない |

5 安全・安心のまちづくりについてお聞きします。

問 19. お住まいの地域で、学校・家庭・地域・行政・警察が連携して取り組む「地域の安全は地域で守る」活動(青パトによる巡回、夏休みの夜間パトロール、小学校通学路の交通立しようなど)に参加したことがありますか。(1つ選んで○をつけてください)

- | | |
|------|------|
| 1 ある | 2 ない |
|------|------|

問 20. 家族で災害時にどう行動するか、避難や連絡などのルールや方法を決めていますか。(1つ選んで○をつけてください)

- | | |
|---------|----------|
| 1 決めている | 2 決めていない |
|---------|----------|

6 福祉や健康づくりについてお聞きします。

問 21. お住まいの地域では、高齢者が住み慣れた地域で安心して生活が送れるよう、家庭や地域が手を差し伸べ、支え合っていると思いますか。(1つ選んで○をつけてください)

- | | | |
|-------------|----------|-----------------|
| 1 そう思う | 2 ややそう思う | 3 どちらとも言えない(普通) |
| 4 あまりそう思わない | 5 そう思わない | 6 わからない |

問 22. がん検診や妊婦健診、地域での健康教室など、市民の健康づくりの環境が充実していると思いますか。(1つ選んで○をつけてください)

- | | | |
|-------------|----------|-----------------|
| 1 そう思う | 2 ややそう思う | 3 どちらとも言えない(普通) |
| 4 あまりそう思わない | 5 そう思わない | 6 わからない |

問 23. 自分は日ごろから、趣味を楽しんだり、地域活動に参加したり、働いたりするなど、生きがいを持って生活していると思いますか。(1つ選んで○をつけてください)

- | | | |
|-------------|----------|-------------|
| 1 そう思う | 2 ややそう思う | 3 どちらとも言えない |
| 4 あまりそう思わない | 5 そう思わない | |

7 地産地消についてお聞きします。

問 24. 日ごろから、地産地消(地域で採れた食材を地域内で消費すること)を意識し、糸島産の農林水産物を積極的に購入していますか。(1つ選んで○をつけてください)

- | | |
|----------------|--------------------|
| 1 常に意識して購入している | 2 ある程度意識して購入している |
| 3 どちらとも言えない | 4 あまり意識して購入していない |
| | 5 購入時に産地を意識することはない |

8 環境や都市基盤についてお聞きします。

問 25. 生活利便性や良好な住環境など生活環境が整備されていると思いますか。(1つ選んで○をつけてください)

- | | | |
|-------------|----------|-----------------|
| 1 そう思う | 2 ややそう思う | 3 どちらとも言えない(普通) |
| 4 あまりそう思わない | 5 そう思わない | 6 わからない |

問 26. 公園が快適で利用しやすく整備されていると思いますか。(1つ選んで○をつけてください)

- | | | |
|-------------|----------|-----------------|
| 1 そう思う | 2 ややそう思う | 3 どちらとも言えない(普通) |
| 4 あまりそう思わない | 5 そう思わない | 6 わからない |

問 27. コミュニティバスや自主運行バス、オンデマンドバス(予約制乗合バス)、渡船、JRなど、公共交通の環境は充実していると思いますか。(1つ選んで○をつけてください)

- | | | |
|-------------|----------|-----------------|
| 1 そう思う | 2 ややそう思う | 3 どちらとも言えない(普通) |
| 4 あまりそう思わない | 5 そう思わない | 6 わからない |

問 28. 市内を車で移動するときに、渋滞が少なかったり、道路が広がったりなど、スムーズに移動できていると思いますか。(1つ選んで○をつけてください)

- | | | |
|-------------|----------|-----------------|
| 1 そう思う | 2 ややそう思う | 3 どちらとも言えない(普通) |
| 4 あまりそう思わない | 5 そう思わない | 6 わからない |

問 29. 歩道やカーブミラー・ガードレールなどの交通安全施設がじゅうぶんに整備されていると思いますか。(1つ選んで○をつけてください)

- | | | |
|-------------|----------|-----------------|
| 1 そう思う | 2 ややそう思う | 3 どちらとも言えない(普通) |
| 4 あまりそう思わない | 5 そう思わない | 6 わからない |

9 行政についてお聞きします。

問 30. 市役所は、無駄のない効率的な仕事をしていると思いますか。(1つ選んで○をつけてください)

- | | | |
|-------------|----------|-----------------|
| 1 そう思う | 2 ややそう思う | 3 どちらとも言えない(普通) |
| 4 あまりそう思わない | 5 そう思わない | 6 わからない |

問 31. 将来的な人口減少や少子高齢化に伴い、厳しい財政運営が見込まれる中、現在、市が進めている公共施設マネジメント※の取組に対して、あなたはどのように思いますか。(1つ選んで○をつけてください)

※ 公共施設マネジメントの具体例

- ・ 必要な機能を残しながら、公共施設の複合化や集約、統廃合等を行う
- ・ 公共施設の大規模改修を行い、長寿命化を図る など

- | | |
|----------------|-------------|
| 1 積極的に進めるべき | 2 ある程度進めるべき |
| 3 あまり進めるべきではない | 4 進めるべきではない |
| 5 取組自体を知らない | |

問 32. 公共の建物(市役所、コミュニティセンター、学校、博物館など)は、機能や環境が整っていると思いますか。(1つ選んで○をつけてください)

- | | | |
|-------------|----------|-----------------|
| 1 そう思う | 2 ややそう思う | 3 どちらとも言えない(普通) |
| 4 あまりそう思わない | 5 そう思わない | 6 わからない |

問 33. 第2次糸島市長期総合計画のことを知っていますか。(1つ選んで○をつけてください)

- | | |
|------------------|------------------------|
| 1 内容を知っている | 2 内容は不明だが計画があることは知っている |
| 3 計画があることを知らなかった | |

10 その他、糸島市の住みやすさなどについてお聞きします。

問 34. 糸島市が好きですか。(1つ選んで○をつけてください)

- | | | | |
|------|--------------|--------------|------|
| 1 好き | 2 どちらかと言えば好き | 3 どちらかと言えば嫌い | 4 嫌い |
|------|--------------|--------------|------|

問 35. 糸島市は住みやすいと思いますか。(1つ選んで○をつけてください)

- | | |
|-----------------|-----------------|
| 1 住みやすい | 2 どちらかと言えば住みやすい |
| 3 どちらかと言えば住みにくい | 4 住みにくい |
| 5 わからない | |

問 36. これからも糸島市に住み続けたいと思いますか。(1つ選んで○をつけてください)

- | | |
|--------------------|------------------|
| 1 住み続けたい | 2 どちらかと言えば住み続けたい |
| 3 どちらかと言えば住み続けたくない | 4 住み続けたくない |
| 5 わからない | |

問 37. 糸島市での暮らし全般についての総合満足度をお聞きします。「とても満足」を10点、「とても不満」を0点とすると、何点になると思いますか。いずれかの点数を選んでください。(1つ選んで○をつけてください)



11 糸島市のまちづくりについてお聞きします。

問 38. 糸島市での生活に関する以下の環境について、どの程度満足していますか。また、どの程度重要だと思えますか。「満足度」、「重要度」からそれぞれ1つずつ選んで、○をつけてください。

項目	【 満 足 度 】					【 重 要 度 】				
	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	重要	やや重要	重要でない	あまり重要でない	わからない
[記入例]	①	2	3	4	5	①	2	3	4	5
1 がん検診や妊婦健診、地域での健康教室など、市民の皆さんの健康づくりの環境	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
2 シニアクラブや集いの場、介護予防、地域包括支援センター、認知症カフェなど、高齢者福祉の環境	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
3 障害福祉サービスやグループホーム、就労支援など、障がい者福祉の環境	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
4 生活困窮者の自立支援や社会福祉協議会・民生児童委員の活動・支援など、地域福祉の環境	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
5 子どもの医療費助成や病児・病後児保育、保育所・園、ファミリーサポートなど、子育ての環境	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
6 学力向上の取組やコミュニティスクール、学校施設の整備・改修、不登校の対応など、学校教育の環境	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
7 子ども会やスポーツ少年団などの支援、放課後の居場所づくり、体験活動など、青少年育成の環境	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

項目	【 満 足 度 】					【 重 要 度 】				
	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	重要	やや重要	重要でない あまり	重要でない	わからない
8 環境美化活動や森林・河川の環境保全、不法投棄の防止など、豊かな自然を守る環境	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
9 リサイクルの推進や再生可能エネルギーの導入、小水力発電など、循環型社会や省エネの環境	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
10 住宅地や公園・緑地の整備など、美しい街並みや良好な住環境	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
11 電子申請やキャッシュレス決済サービスなどのIT(情報通信技術)の環境	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
12 交通アクセスや道路整備、交通安全対策など、道路・交通ネットワークの環境	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
13 コミュニティバスや自主運行バス、渡船、JRとのアクセスなど、公共交通の環境	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
14 安全で安定的な水の供給や下水道整備など、上下水道の環境	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
15 自主防災組織の活動や防災訓練、浸水対策や土砂災害対策、消防・救急活動など、防災・減災の環境	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
16 青色防犯パトロールや消費生活相談、暴力団の排除など、防犯・安全の環境	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
17 情報の発信、市民参画、ボランティアの支援、校区まちづくりの推進など、協働のまちづくりの環境	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
18 文化や教養などの学び、図書館サービス、スポーツの普及など、生涯を通じて学び・活動できる環境	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
19 同和問題や障がい者、高齢者、女性、子ども、外国人などの人権問題の学習や啓発など、人権が尊重される環境	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
20 女性の登用率向上やDV防止、起業・再就職支援など、男女共同参画の環境	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
21 文化財の保護や活用、芸術・文化活動の支援など、文化・芸術を身近に感じる環境	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

項目	【 満 足 度 】					【 重 要 度 】				
	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	重要	やや重要	重要でない	あまり重要でない	わからない
22 九州大学との連携や九大生との交流、研究環境や住環境の整備など、 学術研究都市の環境	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
23 市民ニーズの的確な把握や効率的な行財政運営など、 市民満足度を高める行政経営の環境	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
24 新規就農や担い手育成、糸島食材のブランド化、直売所への支援など、 農林水産業の環境	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
25 創業支援や新商品の開発、マーケティング支援、商店街の活性化など、 商工業の環境	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
26 観光施設の整備や観光情報の発信、交流・体験などの観光メニューの開発など、 観光の環境	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
27 九州大学関連企業の誘致や食品関連産業の誘致・育成など、 企業が集積する環境	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

問 39. まちづくりに関するご意見などがあればご記入ください。

アンケートは以上で終了です。
お忙しい中、ご協力ありがとうございました。